

— ^{みらい} ^{こさい} ^{つく} 未来の湖西を創る “ひと” づくり —

第3次湖西市生涯学習推進計画



湖西市教育委員会

令和8年3月

目次

第1章	計画の策定について-----	1
1	計画策定の趣旨	
2	計画の位置づけ	
3	計画の期間	
4	生涯学習の役割	
第2章	基本目標-----	3
1	心豊かな市民社会につながる生涯学習	
2	ライフステージに応じた学び	
3	世代をつなぐ理想的な学び	
4	学びを支える「夢」と「こころざし」の醸成	
第3章	本市の果たすべき役割-----	5
1	基本施策	
2	生涯各期の取り組む施策	
参考資料		
○	湖西市生涯学習に関する意識調査報告書	

第1章 計画の策定について

1 計画策定の趣旨

本市では「第2次湖西市生涯学習推進計画」（令和3（2021）年度から令和7（2025）年度）に基づいて様々な生涯学習事業に取り組んできました。

今後も生涯学習の振興を図るために、本市の果たすべき役割とその基本的な方向を示す「第3次湖西市生涯学習推進計画」を策定します。

2 計画の位置づけ

本計画は、「生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律」、及び上位計画である「湖西市総合計画」「湖西市教育振興基本計画」に則り、「未来の湖西を創る“ひと”づくり」を基本理念に、市民が「知りたい、学びたい、活動したい、運動したい」という自主的学習活動を奨励し援助するための基本的な方向性を示すものです。

基本理念

「^{みらい}未来の湖西を創る^{こさい}“ひと”^{つく}づくり」

3 計画の期間

本計画の期間は、「第6次湖西市総合計画 第Ⅱ期実践計画」と合わせ、令和8（2026）年度から令和11（2029）年度までの4年間とします。ただし、社会情勢の変化等により必要が生じた場合、見直しを行います。

(1) 生涯学習とは

生涯学習は、「市民一人ひとりが、自己の人格を磨き、自分の人生を豊かなものにするため、自分自身に適した手法や手段で、生涯を通じて行う学習のこと」と定義します。

また、生涯学習には、家庭教育、学校教育、社会教育、職場内研修、リカレント教育(学び直し)、スポーツ活動、文化活動、地域活動、趣味や鑑賞、ボランティア活動等、あらゆる領域における学習活動が含まれます。生涯学習は、学んだことを活かし自身の生活はもとより、活力ある地域や社会に貢献することを目指します。

(2) 生涯学習社会の実現

「湖西市教育振興基本計画」では、湖西市の人や資源を有効に活用し、社会全体が協働した人づくりをキーワードに、「未来の湖西を創る“ひと”づくり」を基本理念としています。

急激な社会変化の中、より豊かに生きていくためには、自己実現を目指し、市民一人ひとりが意欲を持ち学び続けることや、その成果を活かし、「市民がつなぐ“ひと”づくり」を一層進めることが求められます。

市民一人ひとりが学びの成果を地域や社会に活用することにより、人と人がつながることは、それぞれの人間力が高まるとともに、学びの共有によって連帯意識や社会貢献意欲が芽生え、それが地域社会全体の教育力の向上や活力の源となり、様々な場面に効果が波及すると考えられます。

そのためには、市民一人ひとりが、自己の人格を磨き、心豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことができる生涯学習社会の実現を目指して取り組む必要があるのです。

第2章 基本目標

生涯にわたり学び、活躍できる環境をつくります。

1 心豊かな市民社会につながる生涯学習

生涯学習は、個人の知識やスキルを向上させ、自己実現を図ることのみならず、AIの進化をはじめとする変化の激しい社会の中で活躍し続けるためにも不可欠なものとなっています。また、**人生の土台となる心とからだの健康を保つための活動も生涯学習のひとつ**であります。心身の健康を保ちながら、いつまでも新たな興味や関心を発見し学ぶことにより、人生100年時代がより充実したものになるでしょう。

生涯学習で得られた学びは、自身のより良き暮らしに活かすことはもとより、地域の課題解決や発展に貢献するためにも活かすことができます。生涯学習によって培われた一人ひとりの多様な価値観で主体的に社会とかかわることは、心豊かな市民社会が形成されることにつながっていくのです。

2 ライフステージに応じた学び

市民の生涯を通じた学習活動において、それぞれのライフステージにおける特徴に応じた学びの機会を提供します。

乳児期、幼児期、児童期、青年期、成人期、成熟期、老年期の各階層に応じた学びの内容があり、さまざまな学びによって市民一人ひとりが成長し、充実したものとなるよう取り組みます。

3

世代をつなぐ理想的な学び

時の流れとともに、自身が位置する世代は変わっていきます。誰もが児童期、青年期、成人期を経て、老年期を迎えるのです。

それぞれの世代において、家庭での学び、学校での学び、社会での学び等、生涯にわたっての学びの機会を無駄にすることなく、楽しみながら学び成長していくことが大切です。

すべての世代が、分断することなく互いを尊重し合いながら、学んだ成果を還元し継承し合う理想的な学びの環境を整えるよう取り組みます。

4

学びを支える「夢」と「こころざし」の醸成

生涯にわたり学ぶためには、その時々において、それを支えるモチベーションが必要となります。それは「夢」であり、「こころざし」ではないでしょうか。将来の目指したい「夢」や、他の人々や社会に貢献したいという「こころざし」、それが学びのモチベーションとなります。

「夢」を追うことで「こころざし」が芽生え、「こころざし」を抱くことで「夢」が明確になるというように、それらは相互に働き合います。

学校や家庭のみならず地域での連携を含めた数多くの学びの場が、「夢」と「こころざし」の醸成がなされる機会となるよう取り組みます。

第3章 本市の果たすべき役割

1 基本施策

1 学びの提供

幅広い年代の生涯学習機会を確保するとともに、生涯学習活動への参加者を増やしていくため、インターネット等の情報通信技術の活用等に努め、様々な学習の提供に取り組みます。

政策目標

生涯学習講座参加者数

1100人（2029年度）

2024年度は847人

2 学びの環境づくり

学習活動の拠点づくりや学習活動に取り組む団体等が利用しやすい場づくり、インターネット等の情報通信技術の活用等に努め、多様な学びとなる機会や情報を提供します。

学びたいときに、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも学べる環境づくりを進めます。

政策目標

市民の生涯学習環境の満足度

60%（2029年度）

※湖西市市民意識調査の結果に基づく

2024年度は55%

市民の主体的な学びを支援するため、生涯を通じた学習活動を支え、乳児・幼児期、児童・青年期、成人・成熟期、老年期のそれぞれのライフステージにおける特徴を踏まえた学びの機会を提供し、「夢」と「こころざし」を育む学びの支援に取り組みます。

1 乳児・幼児期に応じた学びの推進

(1) 「家庭教育力の向上」を重視した学びの機会を提供します。子育てに関する学習機会や相談体制等、家庭教育の支援を充実します。

- 親が安心して家庭教育を行えるよう学習機会の提供をするため家庭教育支援員による「家庭教育支援事業」を実施します。
- 子育てについて悩んでいること、不安になっていることを話す機会が少なくなっていることから「子育て講演会」等を実施します。

(2) 家庭教育、子育て教育の支援となるよう、保護者と幼児の交流会を実施します。

- 子どもの健全育成と子育てを支援するため、2歳児をもつ保護者を対象に「ふたば学級」を実施します。
- 親子のふれあいを通じ、子どもの教育やしつけに不安を持つ親を支援するため、未就学児の親子を対象に「親子であそぼう！！」を実施します。

(3) 乳児・幼児とその保護者の読書活動を推進し、お話し会を実施します。

- 生後6か月児と保護者を対象に絵本を開く楽しい体験をしてもらうため、絵本等が入った「ブックスタートパック」を配付します。
- 家庭で読むのとは違う雰囲気の中で子どもたちが感動を共有できるようお話し会（絵本の読み聞かせ、ストーリーテリング）を実施します。

2 児童・青年期に応じた学びの推進

(1) 「体験」、「家庭教育力の向上」、「世代間交流」を重視した学びの機会を提供します。

- 子どもたちの実体験や親子、子ども間の交流を通じた学習として「親子体験教室」「コーちゃんフェスタ」等を開催します。
- 小学校1～3年生の児童をもつ親への子育てを支援するため「親子ふれあい講座」を実施します。
- 「明湖会」「子ども会」等青少年健全育成団体と連携して家庭や地域における青少年健全育成を通じた、世代間交流による学びを推進し、その成果を披露し賞賛する場をつくります。

(2) 学校や家庭のみではなく、地域を含めた学習に触れる機会を提供します。

- 児童の放課後における安全で安心な居場所づくり及び地域で子どもたちを育てる教室である「わくわく子ども教室」を開催します。
- 地域住民がボランティアとして学校活動を支援する「学校支援地域本部」を設置し、地域住民による学校支援を推進します。
- 豊田佐吉翁の精神を引き継ぎ、ものづくりの街として、創造力豊かな子どもたちの育成を目指す「湖西少年少女発明クラブ」の活動を推進します。
- 子どもたちが科学に興味を持つ機会として、市内のものづくり企業の協力のもと「青少年の科学体験」を開催します。
- 自然豊かな「おちばの里親水公園」を子どもたちの自然体験学習の場として維持管理を推進します。

(3) 図書館と学校図書館との連携により、児童生徒が読書に親しむ環境を整備します。

- 調べ学習や読書活動の支援を行うため、図書館から学校への団体貸出を促進します。また、児童生徒が利用しやすい学校図書館にするため、学校司書による図書の整備や学習活動支援の充実を図ります。
- ボランティアによる読み聞かせや学校司書による本の紹介などを実施し、読書への関心を高めます。

(4) 生涯スポーツの基礎をつくるため、子どものスポーツクラブ活動を推進します。

○スポーツは、青少年の体力を向上させるとともに、人格の形成に大きな影響を及ぼすものです。より高い水準の技能や記録に挑戦する中でスポーツの楽しさや喜びを味わう場であるスポーツ少年団活動や子どもたちが学校の枠を超えてスポーツに参加できる「ジュニアスポーツクラブ」を支援し、生涯スポーツの基礎をつくります。また、部活動地域展開においては、長年、ジュニアスポーツクラブが築き上げてきた運営方法を参考にしながら、引き続き地域の指導者や関係団体との協議を重ね円滑な地域移行を目指します。

3 成人・成熟期に応じた学びの推進

(1) 西部地域センター等が開催する講座により、「スキルアップ」、「世代間交流」を重視した学びの機会を提供します。

○幅広い年代の生涯学習機会を確保するとともに、生涯学習活動への参加を増やしていくため、実践的な学習から健康づくり、趣味や生活一般にかかわる講座や親子参加型の講座等、様々な「生涯学習講座」を開設します。

○図書館で、「大人のための朗読会」などの大人向けイベントを開催し、読書活動を推進します。

(2) 地域活動等で知識や態度等を身に付ける等、職業上の能力の向上につながる学びの機会を提供します。

○児童・青年期と同様に、「明湖会」「子ども会」等による地域ぐるみの活動を展開して世代間交流による学びを推進します。

○成人としてはたちの節目を迎えられたときに、あらためて成人としての自覚を高めるとともに、地元の友人や地域の人と触れ合うことで地元への愛着を育むきっかけとなる「はたちの集い」を開催します。

(3) 伝統文化、地域芸能に触れる機会を充実します。

○文化芸術の振興のため文化芸術団体を支援するとともに、「湖西歌舞伎」「流鏝馬神事」「手筒花火」等の文化芸術の継承を促進します。また、併せて市民の文化芸術への関心を高めるため、文化芸術鑑賞機会の提供を行います。

(4) 郷土の歴史や文化を守り関心を高めるため、指定文化財や歴史的文化財を保存します。

- 特別史跡新居関跡、国指定史跡大知波峠廃寺跡、トキワマンサク等の指定文化財を保存整備し、公開するとともに、イベントや講座等を開催し学びの場を提供します。
- 市内の古文書・埋蔵文化財出土品の記録整理を行い、公開することによって、誰もが資料を利用し学べる環境の充実を図ります。

(5) 市民の日頃の学習成果を発表する機会を提供します。

- 受講した講座のサークル活動の成果発表や地域住民同士の交流の場として「センターまつり」、文化芸術の発表並びに鑑賞する機会として「芸術祭」を開催します。
- 生涯学習指導者の人材登録リスト「達人録」を整備し、生涯学習の講座及び講師等の情報提供を行います。また、「達人録」への登録者を広く募ることで、自身が学んだ成果の継承及び還元の場とします。

4 老年期に応じた学びの推進

(1) 「生きがいや楽しみ」、「世代間交流」を重視した学びの機会を提供します。高齢者が地域で学ぶ機会を提供します。

- 高齢者のその能力見識を深め、また教養を養うため各地域にて「寿大学」を実施します。
- 児童・青年期、成人・成熟期と同様に、「明湖会」活動等による地域ぐるみの活動を展開して世代間交流による学びを推進します。

(2) 心身の健康づくりや社会参加につながる学びの機会を提供します。

- 高齢者がスポーツに親しみ、いつまでも心身ともに健康で明るい生活が送れるよう地域活動を支援します。
- 成人・成熟期と同様に、生涯学習指導者の人材登録リスト「達人録」を整備し、生涯学習の講座及び講師等の情報提供を行います。また、「達人録」への登録者を広く募ることで、自身が学んだ成果の継承及び還元の場とします。

湖西市生涯学習に関する意識調査
報告書

令和7年9月
湖西市

目次

I 調査概要	2
1. 調査の目的	2
2. 調査項目	2
3. 調査方法	2
4. 回収状況	2
5. 報告書をみる際の注意	2
II 調査結果	3
1. 属性	3
1 性別	3
2 年齢	3
3 職業	4
4 家族構成	4
5 居住区	5
2. 生涯学習に関することについて	6
1 この1年間で行った学習	6
2 生涯学習を行った頻度	8
3 生涯学習を行っていない理由	10
4 生涯学習を行っている目的	12
5 学習活動への満足度	14
6 学習を行っている方法	16
7 講座や教室に加入する場合の金銭的負担の程度	18
8 生涯学習を通じて身につけたことの活用	20
9 生涯学習を通じて身につけたことの活用方法	22
10 活かしていない理由	24
11 身につけたことを地域や社会での活動に活用するために必要なこと	26
12 増えると良い学びの機会	28
13 学んでみたい分野	30
14 生涯学習に関する情報を得る手段	32

I 調査概要

1. 調査の目的

生涯学習に関する市民の取り組みや意見などを把握し、『第3次湖西市生涯学習推進計画』の基礎資料とすることを目的に実施しました。

2. 調査項目

1. 属性
2. 生涯学習に関することについて

3. 調査方法

調査対象：湖西市在住の満18歳以上（令和7年4月1日現在）から無作為抽出した1,500人

調査方法：郵送配付・郵送またはウェブ回収

調査期間：令和7年5月21日から令和7年7月11日まで

4. 回収状況

配付件数	有効回答件数	有効回答率
1,500件	594件	39.6%

5. 報告書をみる際の注意

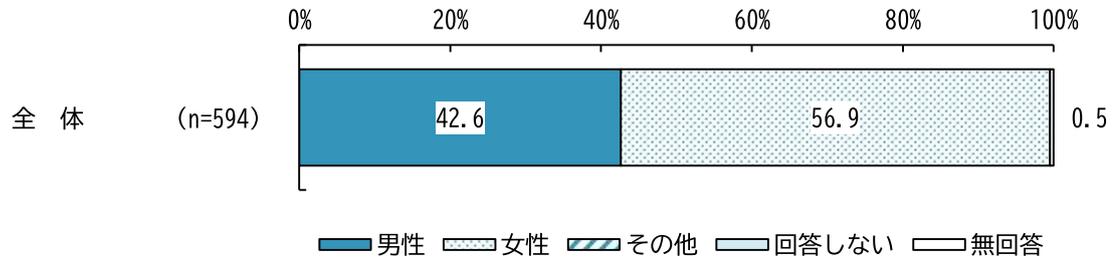
1. 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。
そのため、比率の合計が100%にならないことがあります。
2. 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示しています。
3. 1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
4. 一部のグラフにおいて、回答者がいない項目は数値の掲載を省略しています。
5. クロス集計のグラフにおいては、表側の「無回答」は表示していません。ただし、全体の件数には含めているので各項目分析事項の件数の合計が、全体の件数と一致しない場合があります。

II 調査結果

1. 属性

1 性別

1. あなたの性別を教えてください。(1つに○)

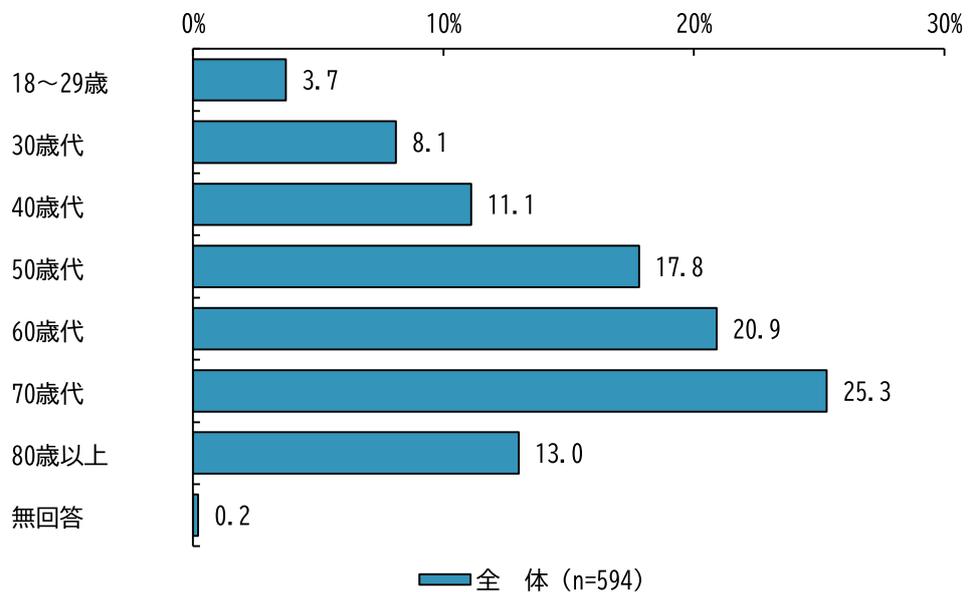


◆全体

「男性」が42.6%、「女性」が56.9%となっています。

2 年齢

2. あなたの年代を教えてください。(1つに○)

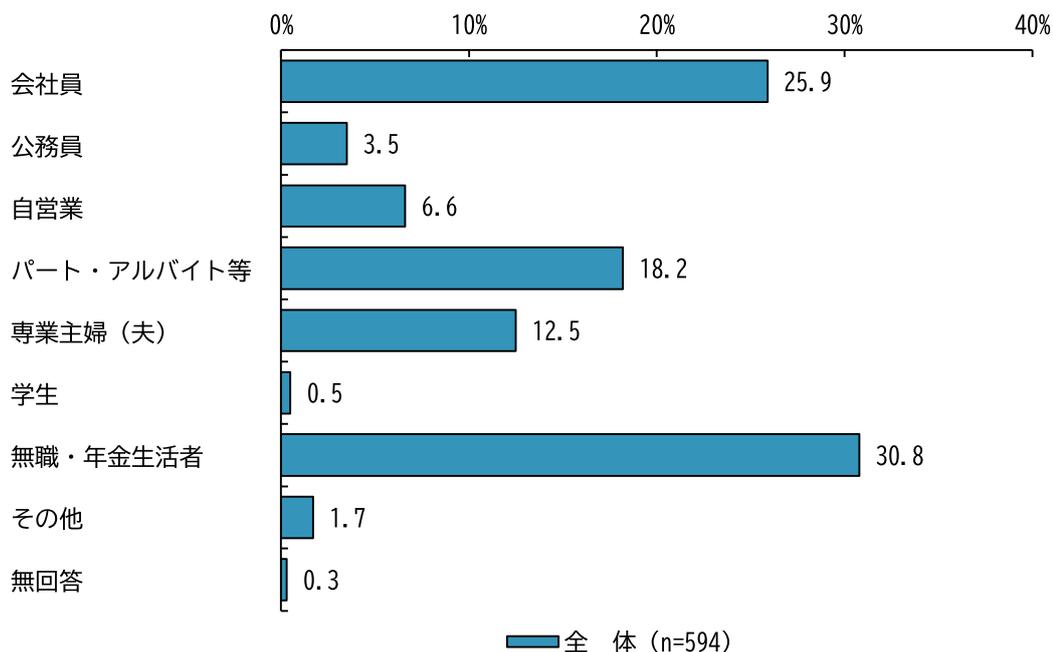


◆全体

「70歳代」が25.3%と最も多く、次いで「60歳代」が20.9%、「50歳代」が17.8%などとなっています。

3 職業

3. あなたの職業を教えてください。(1つに○)

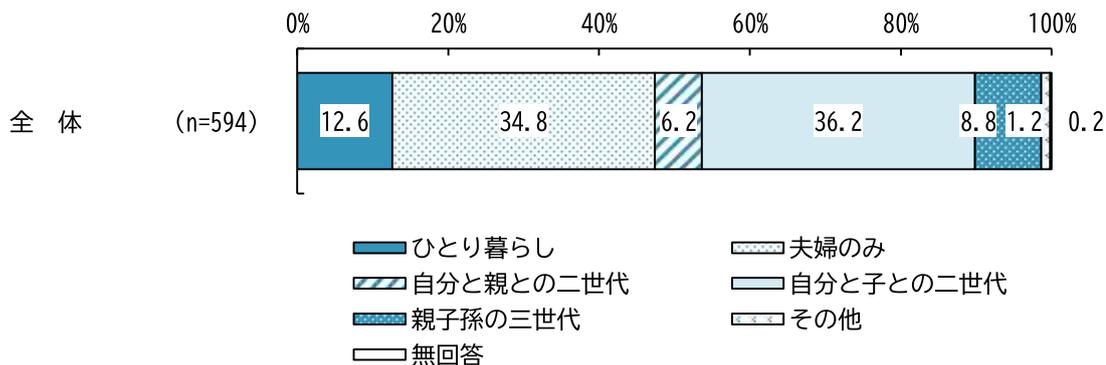


◆全体

「無職・年金生活者」が30.8%と最も多く、次いで「会社員」が25.9%、「パート・アルバイト等」が18.2%などとなっています。

4 家族構成

4. あなたの家族構成を教えてください。(1つに○)

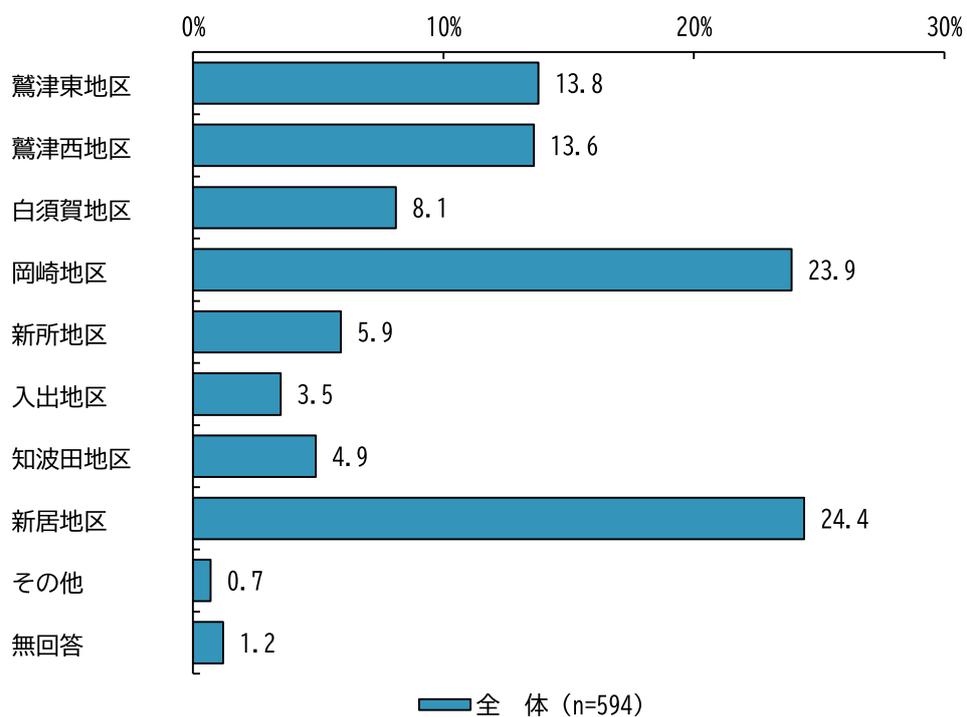


◆全体

「自分と子との二世帯」が36.2%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が34.8%、「ひとり暮らし」が12.6%などとなっています。

5 居住区

5. あなたは現在、どこにお住まいですか。(1つに○)



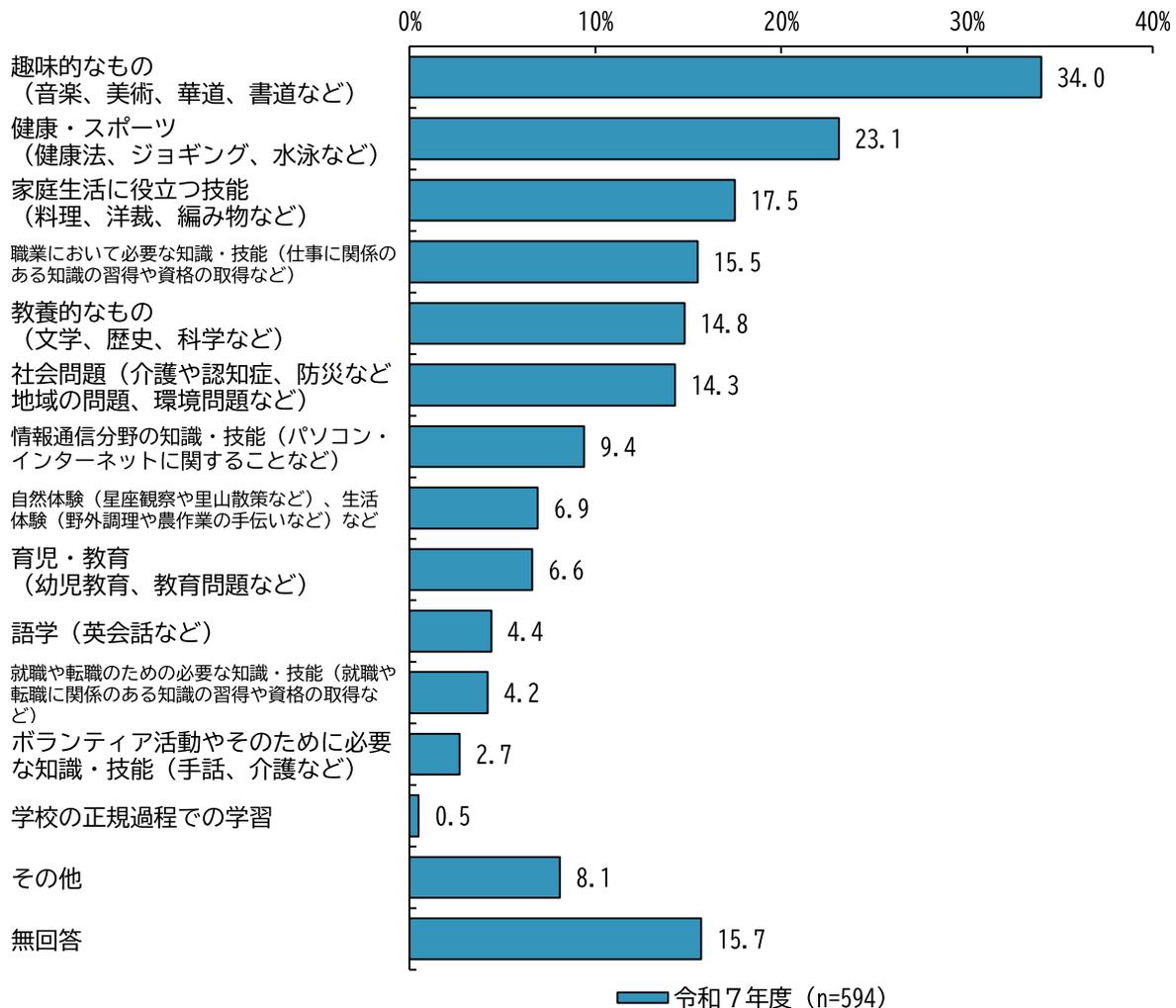
◆全体

「新居地区」が24.4%と最も多く、次いで「岡崎地区」が23.9%、「鷺津東地区」が13.8%などとなっています。

2. 生涯学習に関することについて

1 この1年間で行った学習

6. この1年間、どのような学習をしましたか。(〇はいくつでも)



◆全体

「趣味的なもの (音楽、美術、華道、書道など)」が34.0%と最も多く、次いで「健康・スポーツ (健康法、ジョギング、水泳など)」が23.1%、「家庭生活に役立つ技能 (料理、洋裁、編み物など)」が17.5%などとなっています。

◆性別

性別で見ると、「男性」は「健康・スポーツ (健康法、ジョギング、水泳など)」が31.2%と最も多くなっています。

◆年齢別

年齢別で見ると、大きな差はみられません。

◆居住区別

居住区別で見ると、「白須賀地区」は「家庭生活に役立つ技能 (料理、洋裁、編み物など)」が22.9%と最も多くなっています。

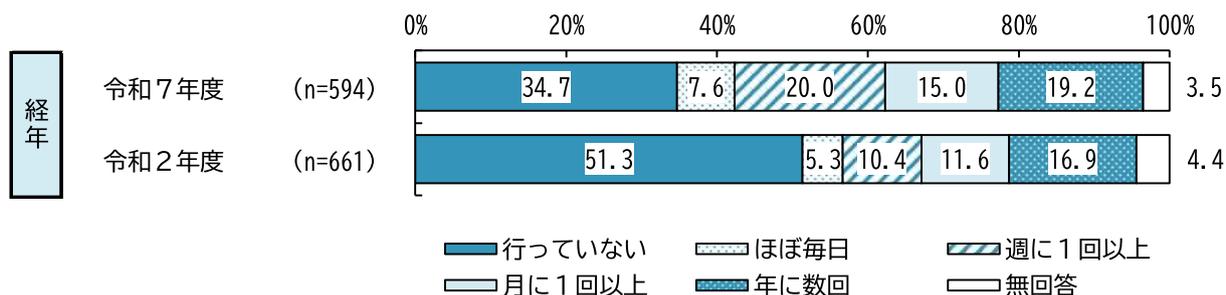
(単位：%)

性別	年齢別	居住区別	n	趣味、華道、書道など	史的、科学的なもの(文学、歴史)	社会問題(介護や認知症、防災など地域の課題、環境問題など)	健康・スポーツ(健康な生活)	家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、編み物など)	育児・教育(幼児教育、教育問題など)	職業に関する知識の取得(資格の取得など)	就職や転職のための必要な知識の習得(仕事の関係の知識)	職業において必要な知識の習得(資格の取得など)
				34.0	14.8	14.3	23.1	17.5	6.6	4.2	15.5	
全体	594			34.0	14.8	14.3	23.1	17.5	6.6	4.2	15.5	
男性	253			30.4	18.6	13.4	31.2	6.7	4.3	5.1	20.9	
女性	338			36.4	12.1	15.1	16.9	25.7	8.3	3.6	11.5	
18~29歳	22			50.0	9.1	9.1	18.2	22.7	22.7	18.2	50.0	
30歳代	48			37.5	12.5	6.3	14.6	25.0	29.2	14.6	33.3	
40歳代	66			37.9	13.6	9.1	19.7	21.2	12.1	12.1	33.3	
50歳代	106			32.1	17.0	23.6	20.8	17.9	6.6	1.9	25.5	
60歳代	124			39.5	14.5	9.7	30.6	14.5	1.6	2.4	8.9	
70歳代	150			30.0	16.0	16.0	26.7	20.0	1.3	0.7	2.7	
80歳以上	77			24.7	14.3	16.9	15.6	7.8	1.3	-	1.3	
鷺津東地区	82			32.9	15.9	19.5	25.6	18.3	11.0	9.8	24.4	
鷺津西地区	81			28.4	12.3	17.3	23.5	19.8	7.4	1.2	14.8	
白須賀地区	48			18.8	10.4	6.3	16.7	22.9	2.1	2.1	16.7	
岡崎地区	142			31.7	14.8	13.4	19.7	20.4	9.9	0.7	14.1	
新所地区	35			34.3	20.0	8.6	14.3	20.0	-	5.7	17.1	
入出地区	21			33.3	23.8	14.3	23.8	4.8	-	4.8	4.8	
知波田地区	29			34.5	10.3	13.8	13.8	24.1	-	6.9	6.9	
新居地区	145			44.1	15.2	14.5	30.3	11.7	4.8	6.2	15.2	
その他	4			50.0	25.0	-	-	-	-	-	25.0	

性別	年齢別	居住区別	n	ネットに関することなど	情報通信分野の知識・技能(パソコン・インターネット)	ボランティア活動やそのための必要な知識・技能(手話、介護など)	山自然体験(星座観察や里山散策など)、星座観察や野外調理や農作業の体験(野外調理など)	学校の正規過程での学習	語学(英会話など)	その他	無回答
				9.4	2.7	6.9	0.5	4.4	8.1	15.7	
全体	594			9.4	2.7	6.9	0.5	4.4	8.1	15.7	
男性	253			12.6	3.6	7.9	1.2	6.7	9.1	12.6	
女性	338			7.1	2.1	5.9	-	2.7	7.1	18.0	
18~29歳	22			4.5	-	4.5	9.1	4.5	-	-	
30歳代	48			10.4	2.1	4.2	-	12.5	2.1	-	
40歳代	66			12.1	1.5	7.6	1.5	7.6	6.1	4.5	
50歳代	106			13.2	2.8	1.9	-	7.5	10.4	8.5	
60歳代	124			7.3	2.4	4.8	-	3.2	9.7	12.9	
70歳代	150			9.3	4.7	10.0	-	0.7	6.7	25.3	
80歳以上	77			6.5	1.3	11.7	-	1.3	13.0	35.1	
鷺津東地区	82			14.6	2.4	4.9	-	2.4	6.1	18.3	
鷺津西地区	81			13.6	3.7	3.7	2.5	4.9	12.3	12.3	
白須賀地区	48			10.4	-	8.3	-	-	10.4	25.0	
岡崎地区	142			9.9	2.8	7.7	-	7.7	7.7	14.1	
新所地区	35			11.4	-	5.7	2.9	2.9	5.7	14.3	
入出地区	21			-	4.8	-	-	4.8	-	38.1	
知波田地区	29			6.9	6.9	6.9	-	-	10.3	10.3	
新居地区	145			4.8	2.8	9.0	-	4.1	8.3	11.7	
その他	4			-	-	-	-	-	-	25.0	

2 生涯学習を行った頻度

7. この1年間、生涯学習をどのくらいの頻度で行いましたか。(〇は1つ)



◆全体

「行っていない」が34.7%と最も多く、次いで「週に1回以上」が20.0%、「年に数回」が19.2%などとなっています。

◆時系列

令和2年度と比較すると、「週に1回以上」が9.6ポイント増加しています。また、「行っていない」が16.6ポイント減少しています。

◆性別

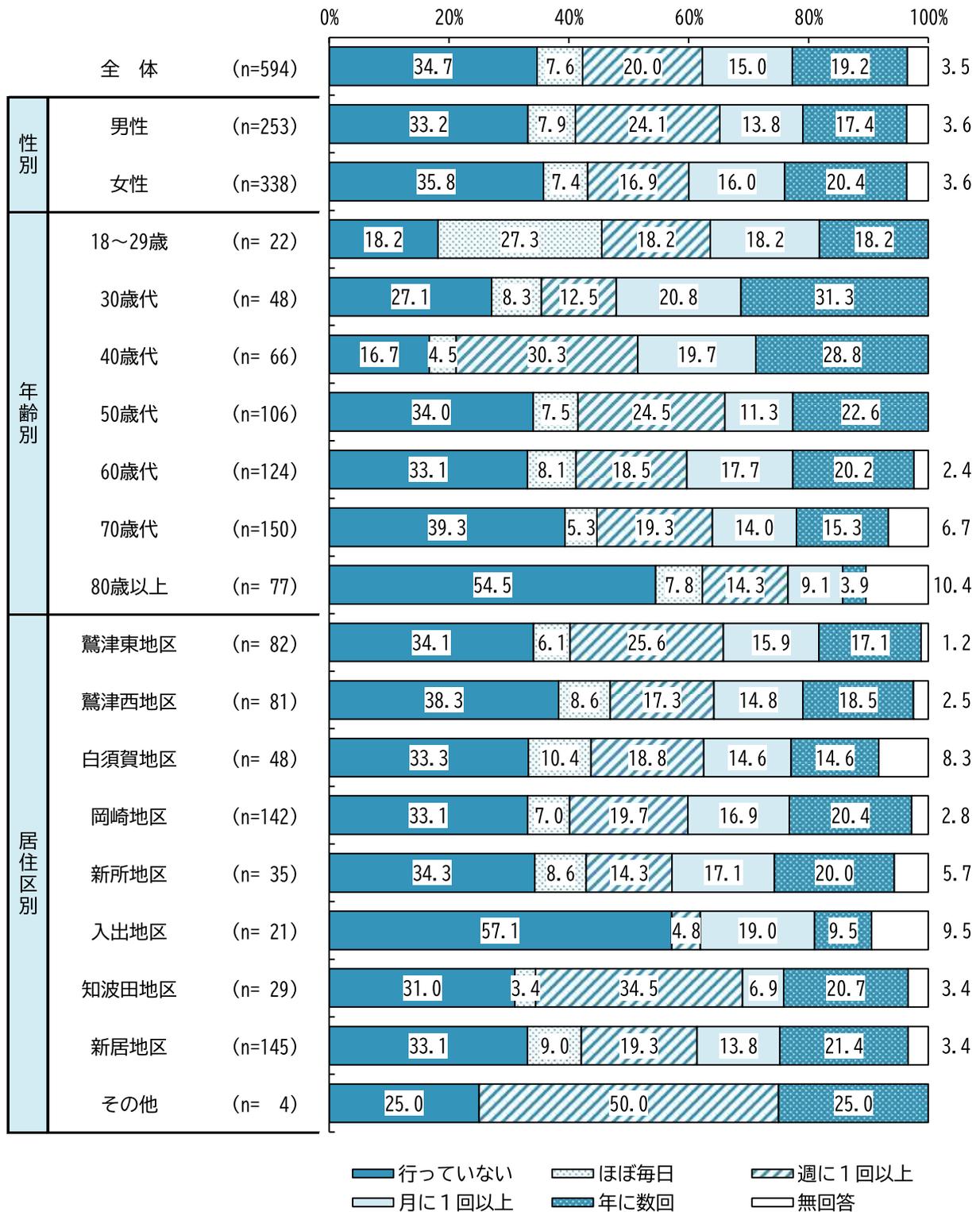
性別で見ると、大きな差はみられません。

◆年齢別

年齢別で見ると、“18～29歳”は「ほぼ毎日」が27.3%と最も多くなっています。また、“30歳代”は「年に数回」が31.3%と最も多くなっています。また、“40歳代”は「週に1回以上」が30.3%と最も多くなっています。

◆居住区別

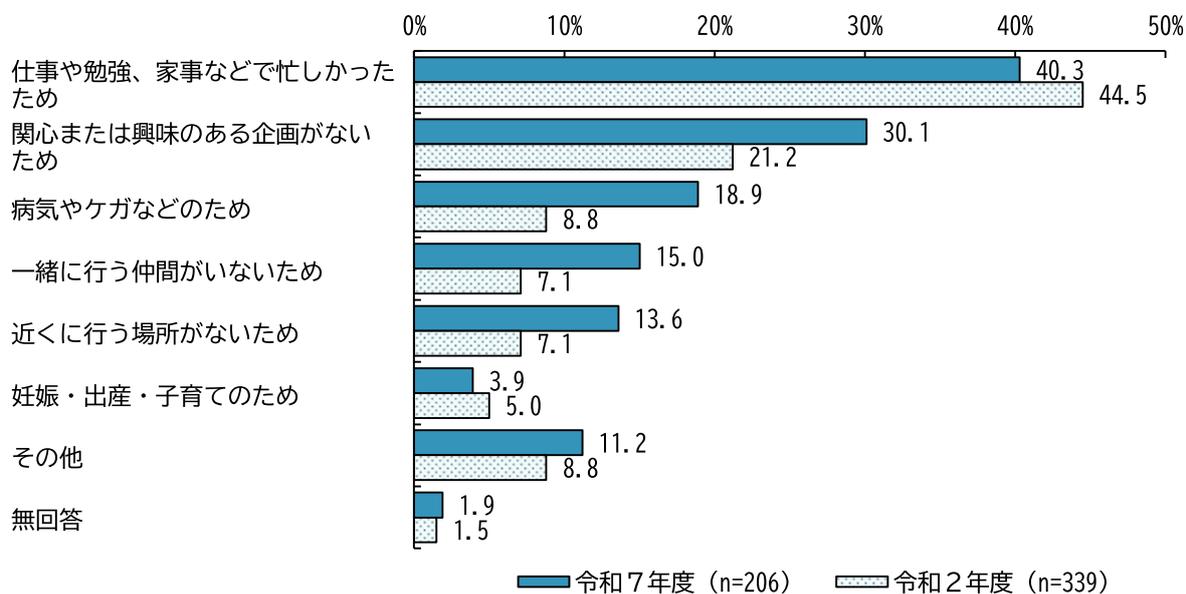
居住区別で見ると、“知波田地区”では「週に1回以上」が34.5%と最も多くなっています。



3 生涯学習を行っていない理由

7. で「行っていない」と回答した方のみ

8. 行っていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)



* 「他の趣味を優先したため」は令和2年度のみのため非表示

◆全体

「仕事や勉強、家事などで忙しかったため」が40.3%と最も多く、次いで「関心または興味のある企画がないため」が30.1%、「病気やケガなどのため」が18.9%などとなっています。

◆時系列

令和2年度と比較すると、「病気やケガなどのため」が10.1ポイント、「関心または興味のある企画がないため」が8.9ポイント、「一緒に行く仲間がないため」が7.9ポイント、「近くに行く場所がないため」が6.5ポイント増加しています。

◆性別

性別で見ると、大きな差はみられません。

◆年齢別

年齢別で見ると、“80歳以上”は「病気やケガなどのため」が42.9%と最も多くなっています。

◆居住区別

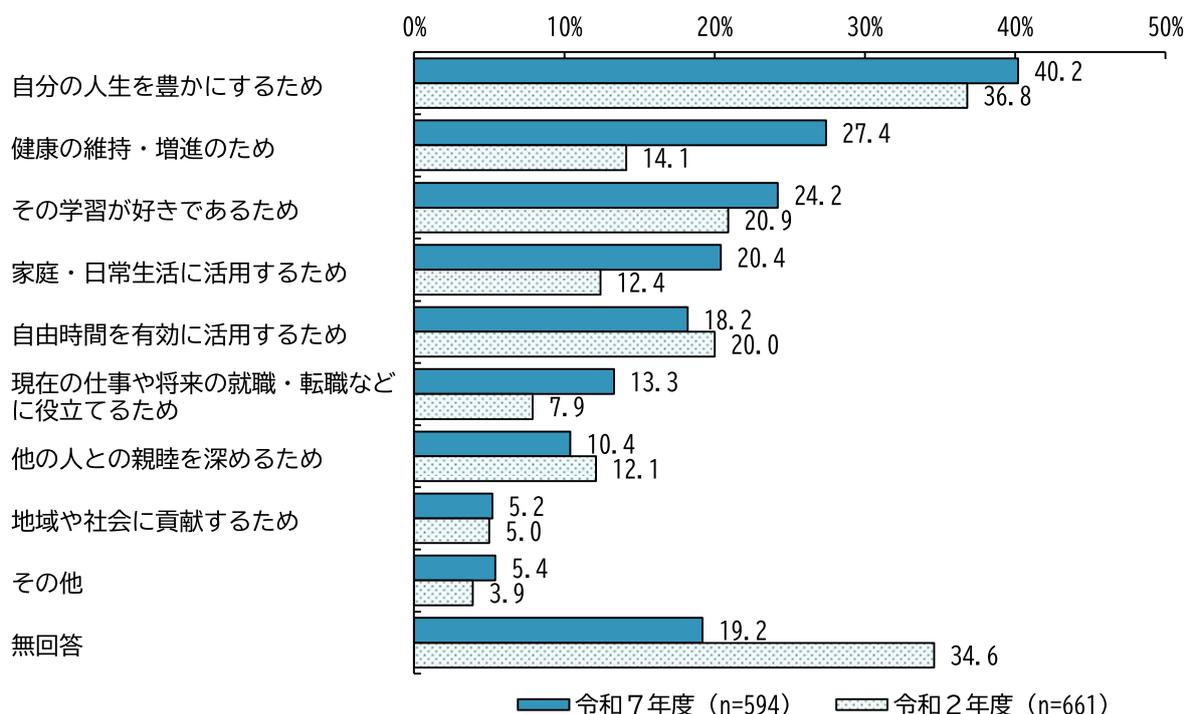
居住区別で見ると、“新所地区”、“入出地区”は「関心または興味のある企画がないため」が最も多くなっています。

(単位：%)

	n	仕事や勉強、家事などで忙しかったため	関心または興味のある企画がないため	病気やケガなどのため	近くに行く場所がないため	一緒にいる仲間がないため	妊娠・出産・子育てのため	その他	無回答
全体	206	40.3	30.1	18.9	13.6	15.0	3.9	11.2	1.9
性別									
男性	84	40.5	36.9	13.1	10.7	11.9	1.2	9.5	1.2
女性	121	39.7	25.6	22.3	15.7	17.4	5.8	11.6	2.5
年齢別									
18～29歳	4	50.0	-	-	-	-	75.0	-	-
30歳代	13	76.9	7.7	-	15.4	-	38.5	-	-
40歳代	11	63.6	36.4	-	9.1	-	-	18.2	-
50歳代	36	58.3	30.6	5.6	11.1	13.9	-	8.3	2.8
60歳代	41	43.9	43.9	9.8	17.1	24.4	-	14.6	-
70歳代	59	32.2	30.5	25.4	13.6	16.9	-	6.8	3.4
80歳以上	42	14.3	23.8	42.9	14.3	14.3	-	19.0	2.4
居住区別									
鷺津東地区	28	35.7	25.0	25.0	7.1	14.3	3.6	10.7	3.6
鷺津西地区	31	45.2	25.8	19.4	12.9	16.1	3.2	16.1	3.2
白須賀地区	16	50.0	31.3	12.5	37.5	31.3	-	-	-
岡崎地区	47	38.3	31.9	23.4	6.4	10.6	8.5	12.8	-
新所地区	12	33.3	50.0	8.3	8.3	8.3	-	8.3	-
入出地区	12	41.7	50.0	8.3	8.3	8.3	-	16.7	8.3
知波田地区	9	66.7	11.1	-	11.1	11.1	-	22.2	11.1
新居地区	48	35.4	29.2	22.9	20.8	16.7	4.2	6.3	-
その他	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-

4 生涯学習を行っている目的

9. 何のために生涯学習をしていますか。(〇はいくつでも)



◆全体

「自分の人生を豊かにするため」が40.2%と最も多く、次いで「健康の維持・増進のため」が27.4%、「その学習が好きであるため」が24.2%などとなっています。

◆時系列

令和2年度と比較すると、「健康の維持・増進のため」が13.3ポイント、「家庭・日常生活に活用するため」が8.0ポイント、「現在の仕事や将来の就職・転職などに役立てるため」が5.4ポイント増加しています。

◆性別

性別で見ると、大きな差はみられません。

◆年齢別

年齢別で見ると、「80歳以上」は「健康の維持・増進のため」が32.5%と最も多くなっています。

◆居住区別

居住区別で見ると、「白須賀地区」は「健康の維持・増進のため」が33.3%と最も多くなっています。また、「入出地区」は「その学習が好きであるため」と「健康の維持・増進のため」が28.6%と最も多くなっています。また、「知波田地区」は「その学習が好きであるため」と「健康の維持・増進のため」が34.5%と最も多くなっています。

(単位：%)

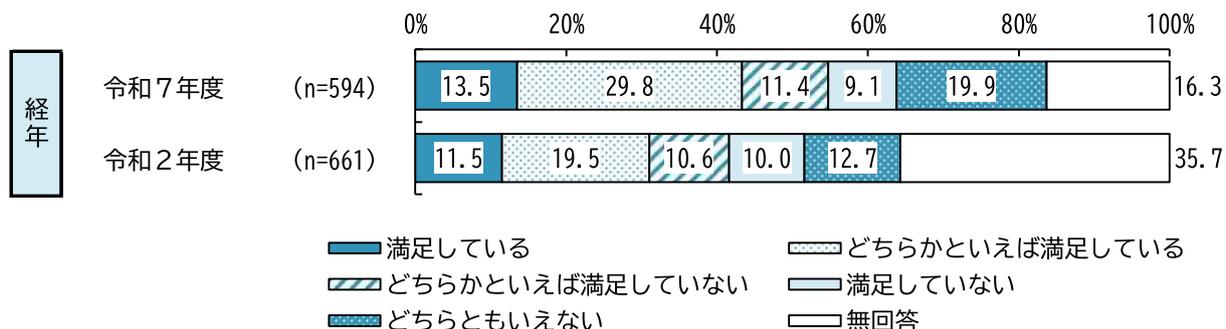
	n	その学習が好きであるため	自分の人生を豊かにするため	自由時間を有効に活用するため	健康の維持・増進のため	他の人との親睦を深めるため	家庭・日常生活に活用するため	現在の仕事や将来の就労・転職などに役立てるため	地域や社会に貢献するため
全体	594	24.2	40.2	18.2	27.4	10.4	20.4	13.3	5.2
性別									
男性	253	22.1	37.9	17.8	30.4	12.3	12.3	14.2	6.3
女性	338	25.7	42.0	18.6	25.1	8.9	26.6	12.7	4.4
年齢別									
18～29歳	22	45.5	68.2	18.2	13.6	13.6	22.7	50.0	9.1
30歳代	48	29.2	58.3	8.3	12.5	8.3	25.0	31.3	6.3
40歳代	66	31.8	45.5	16.7	16.7	6.1	25.8	33.3	6.1
50歳代	106	25.5	38.7	17.0	21.7	3.8	26.4	23.6	6.6
60歳代	124	23.4	42.7	24.2	32.3	5.6	15.3	2.4	5.6
70歳代	150	19.3	36.0	20.7	36.0	18.0	21.3	2.0	4.0
80歳以上	77	18.2	23.4	13.0	32.5	15.6	10.4	-	2.6
居住区別									
鷺津東地区	82	23.2	39.0	18.3	23.2	12.2	12.2	25.6	11.0
鷺津西地区	81	18.5	49.4	13.6	28.4	11.1	24.7	13.6	7.4
白須賀地区	48	14.6	31.3	20.8	33.3	6.3	18.8	8.3	-
岡崎地区	142	28.2	38.7	16.2	28.9	9.9	25.4	12.7	3.5
新所地区	35	20.0	45.7	25.7	22.9	14.3	22.9	14.3	5.7
入出地区	21	28.6	23.8	9.5	28.6	4.8	-	-	-
知波田地区	29	34.5	31.0	24.1	34.5	6.9	20.7	13.8	6.9
新居地区	145	24.8	42.8	20.7	26.9	11.7	20.7	11.0	4.8
その他	4	25.0	75.0	-	-	-	25.0	-	-

	n	その他	無回答
全体	594	5.4	19.2
性別			
男性	253	6.3	16.6
女性	338	4.4	21.3
年齢別			
18～29歳	22	-	-
30歳代	48	2.1	2.1
40歳代	66	4.5	3.0
50歳代	106	7.5	14.2
60歳代	124	9.7	13.7
70歳代	150	3.3	28.7
80歳以上	77	3.9	46.8
居住区別			
鷺津東地区	82	2.4	23.2
鷺津西地区	81	4.9	14.8
白須賀地区	48	2.1	25.0
岡崎地区	142	6.3	17.6
新所地区	35	5.7	17.1
入出地区	21	9.5	42.9
知波田地区	29	6.9	17.2
新居地区	145	6.2	16.6
その他	4	25.0	-

5 学習活動への満足度

10. ご自身の学習活動に満足していますか。

複数の活動を行っている方は、全体の活動を通した満足度についてお答えください。(○は1つ)



◆全体

「どちらかといえば満足している」が29.8%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が19.9%、「満足している」が13.5%などとなっています。

◆時系列

令和2年度と比較すると、「どちらかといえば満足している」が10.3ポイント、「どちらともいえない」が7.2ポイント増加しています。

◆性別

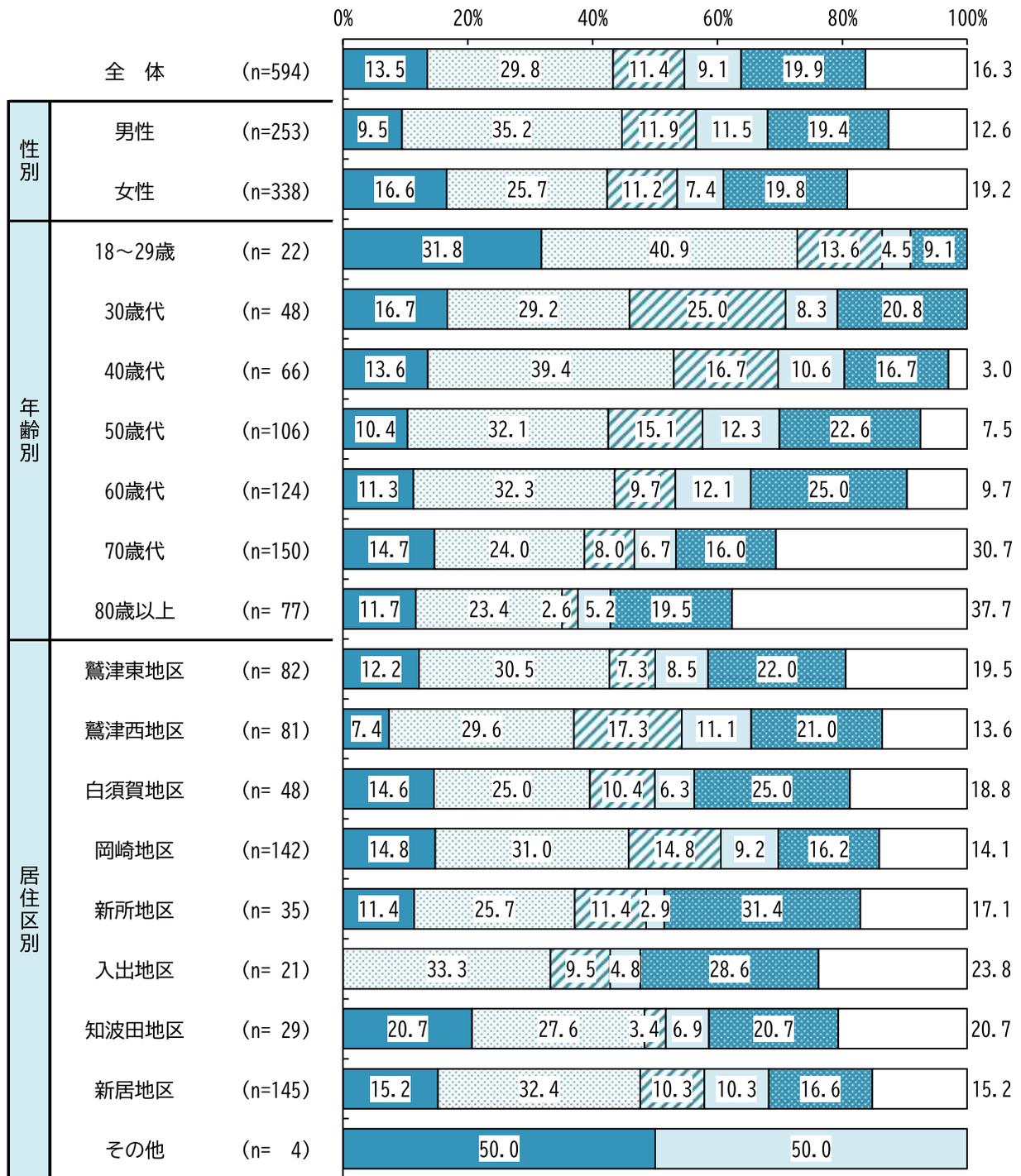
性別で見ると、大きな差はみられません。

◆年齢別

年齢別で見ると、大きな差はみられません。

◆居住区別

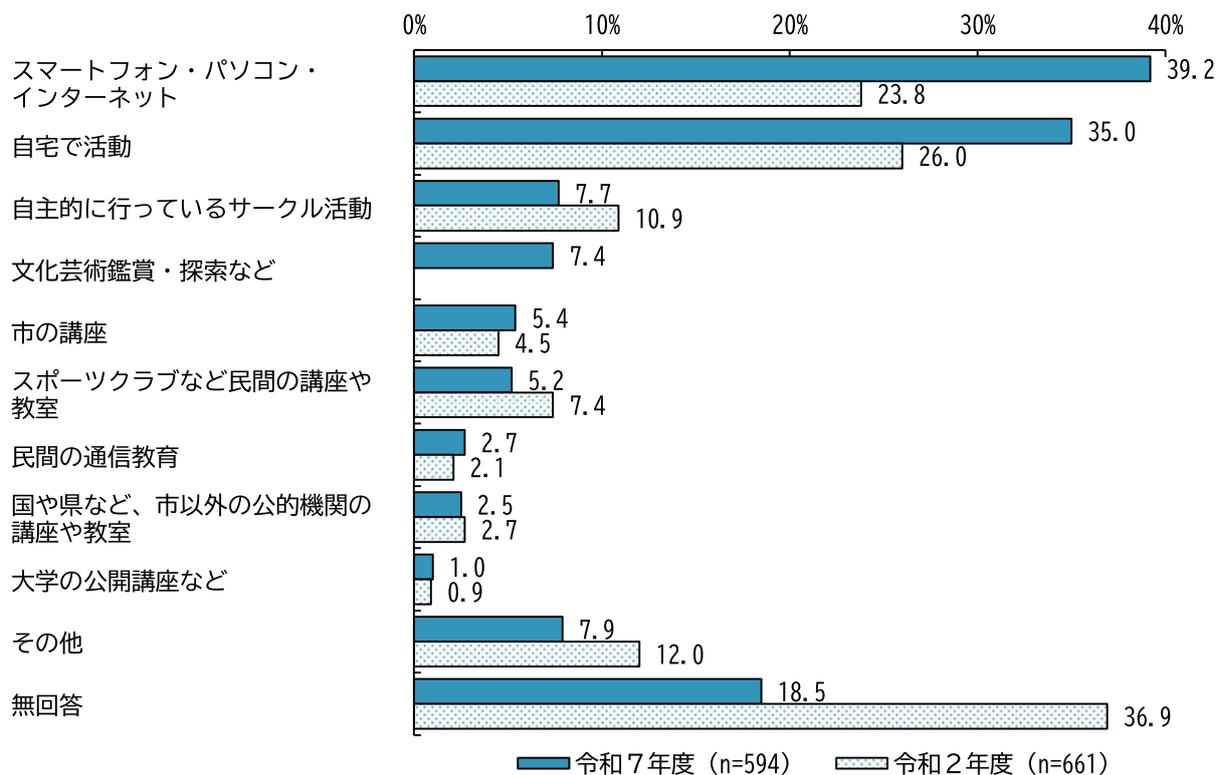
居住区別で見ると、「新所地区」は「どちらともいえない」が31.4%と最も多くなっています。



満足している
 どちらかといえば満足していない
 どちらかといえば満足している
 満足していない
 どちらともいえない
 無回答

6 学習を行っている方法

11. 現在どのような方法で学習を行っていますか。(〇はいくつでも)



- * 「市の講座」は令和2年度では「市の市民講座」
- * 「スポーツクラブなど民間の講座や教室」は
令和2年度では「カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室」
- * 「スマートフォン・パソコン・インターネット」は令和2年度では「パソコン・インターネット」
- * 「文化芸術鑑賞・探索など」は令和7年度のみ
- * 「その他の市の講座」は令和2年度のみのため非表示

◆全体

「スマートフォン・パソコン・インターネット」が39.2%と最も多く、次いで「自宅で活動」が35.0%、「自主的に行っているサークル活動」が7.7%などとなっています。

◆時系列

令和2年度と比較すると、「スマートフォン・パソコン・インターネット」が15.4ポイント、「自宅で活動」が9.0ポイント増加しています。

◆性別

性別で見ると、大きな差はみられません。

◆年齢別

年齢別で見ると、「70歳代」、「80歳以上」は「自宅で活動」が最も多くなっています。

◆居住区別

居住区別で見ると、大きな差はみられません。

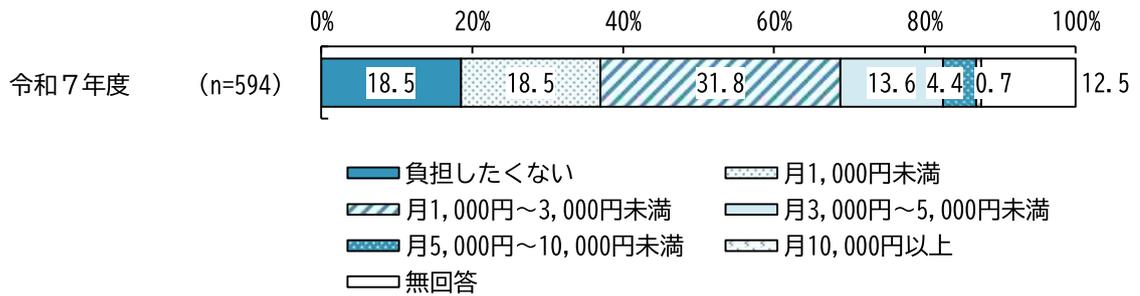
(単位：%)

	n	市の講座	国や県など、市の機関の講座や教室	大学の公開講座など	スポーツクラブなど民間の講座や教室	民間の通信教育	自主的に行っているサークル活動	自宅で活動	スマートフォン・ネット・パソコン
全体	594	5.4	2.5	1.0	5.2	2.7	7.7	35.0	39.2
性別	男性	253	1.2	2.8	2.0	4.0	3.6	37.5	46.2
	女性	338	8.6	2.4	0.3	6.2	2.1	33.1	34.3
年齢別	18～29歳	22	-	4.5	4.5	-	-	45.5	77.3
	30歳代	48	2.1	2.1	-	-	8.3	37.5	64.6
	40歳代	66	-	4.5	1.5	4.5	6.1	51.5	59.1
	50歳代	106	4.7	3.8	0.9	7.5	3.8	32.1	49.1
	60歳代	124	5.6	0.8	1.6	4.8	0.8	37.1	41.9
	70歳代	150	8.7	2.7	0.7	8.0	0.7	14.7	30.0
	80歳以上	77	7.8	1.3	-	2.6	2.6	9.1	27.3
居住区別	鷺津東地区	82	3.7	2.4	1.2	8.5	8.5	13.4	32.9
	鷺津西地区	81	2.5	1.2	2.5	3.7	3.7	4.9	42.0
	白須賀地区	48	2.1	-	-	2.1	-	4.2	41.7
	岡崎地区	142	5.6	1.4	0.7	6.3	2.8	6.3	35.2
	新所地区	35	8.6	5.7	-	-	-	8.6	40.0
	入出地区	21	9.5	-	-	-	-	9.5	19.0
	知波田地区	29	3.4	-	-	6.9	-	10.3	27.6
	新居地区	145	8.3	5.5	0.7	6.2	1.4	7.6	33.8
その他	4	-	-	-	-	-	-	25.0	

	n	文化芸術鑑賞・探索など	その他	無回答
全体	594	7.4	7.9	18.5
性別	男性	253	5.9	9.5
	女性	338	8.6	6.5
年齢別	18～29歳	22	18.2	4.5
	30歳代	48	10.4	4.2
	40歳代	66	1.5	7.6
	50歳代	106	7.5	10.4
	60歳代	124	9.7	8.1
	70歳代	150	7.3	7.3
	80歳以上	77	3.9	9.1
居住区別	鷺津東地区	82	4.9	4.9
	鷺津西地区	81	6.2	8.6
	白須賀地区	48	4.2	4.2
	岡崎地区	142	9.2	7.7
	新所地区	35	8.6	5.7
	入出地区	21	9.5	19.0
	知波田地区	29	-	10.3
	新居地区	145	9.0	9.0
その他	4	25.0	25.0	

7 講座や教室に加入する場合の金銭的負担の程度

12. 講座や教室に加入する場合、どのくらいの金銭的負担ならば可能ですか。(○は1つ)



◆全体

「月1,000円～3,000円未満」が31.8%と最も多く、次いで「負担したくない」と「月1,000円未満」が18.5%、「月3,000円～5,000円未満」が13.6%などとなっています。

◆性別

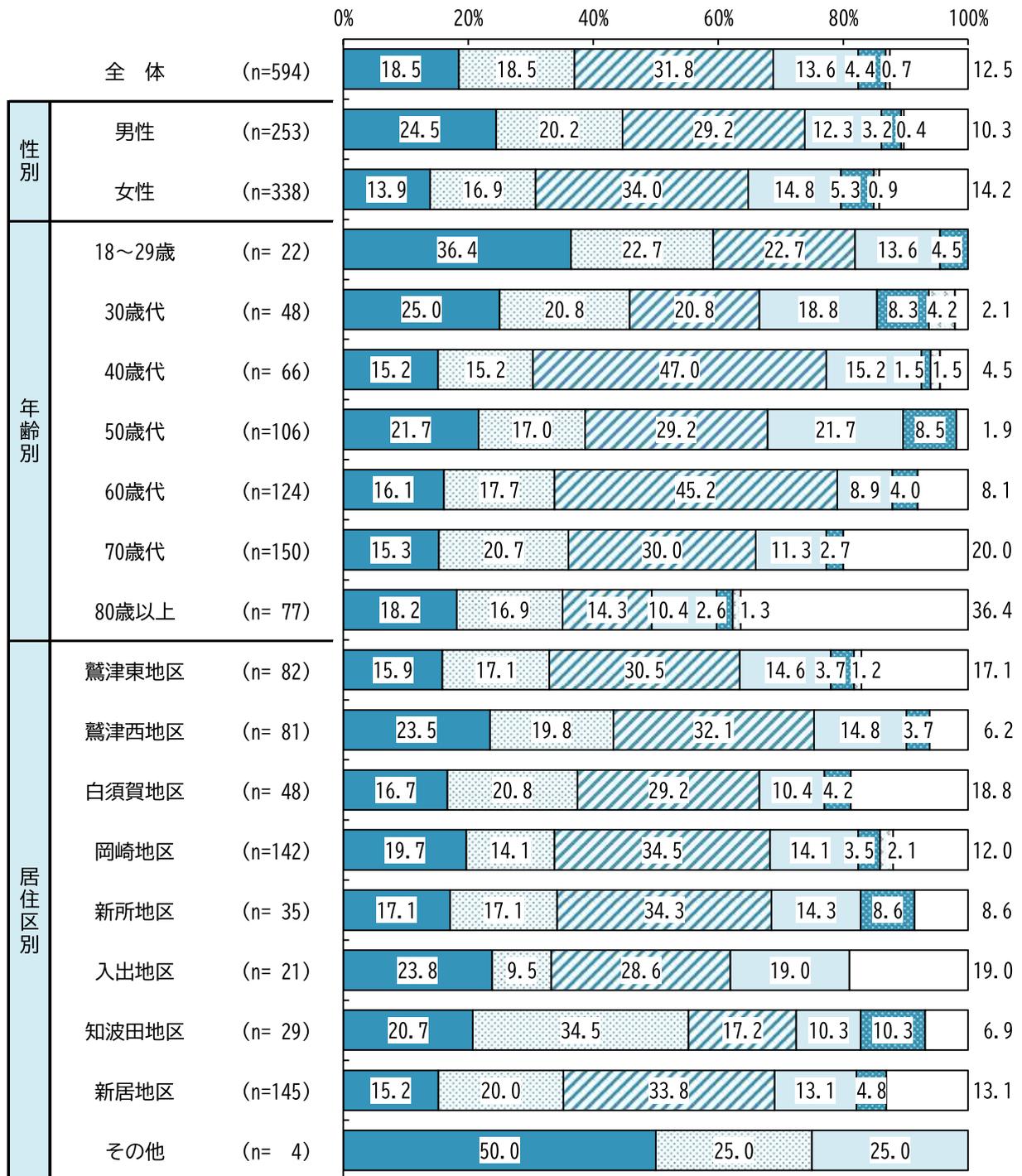
性別でみると、大きな差はみられません。

◆年齢別

年齢別でみると、「18～29歳」、「30歳代」、「80歳以上」は「負担したくない」が最も多くなっています。

◆居住区別

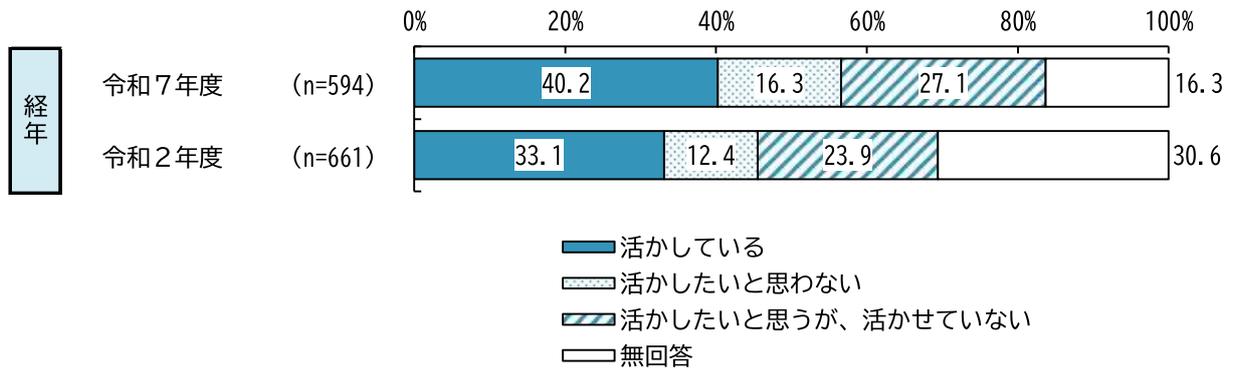
居住区別でみると、「知波田地区」は「月1,000円未満」が34.5%と最も多くなっています。



負担したくない
 月1,000円～3,000円未満
 月1,000円未満
 月3,000円～5,000円未満
 月5,000円～10,000円未満
 月10,000円以上
 無回答

8 生涯学習を通じて身につけたことの活用

13. 生涯学習を通じて身につけたことを活かしていますか。(○は1つ)



◆全体

「活かしている」が40.2%、「活かしたいと思わない」が16.3%、「活かしたいと思うが、活かせていない」が27.1%となっています。

◆時系列

令和2年度と比較すると、「活かしている」が7.1ポイント増加しています。

◆性別

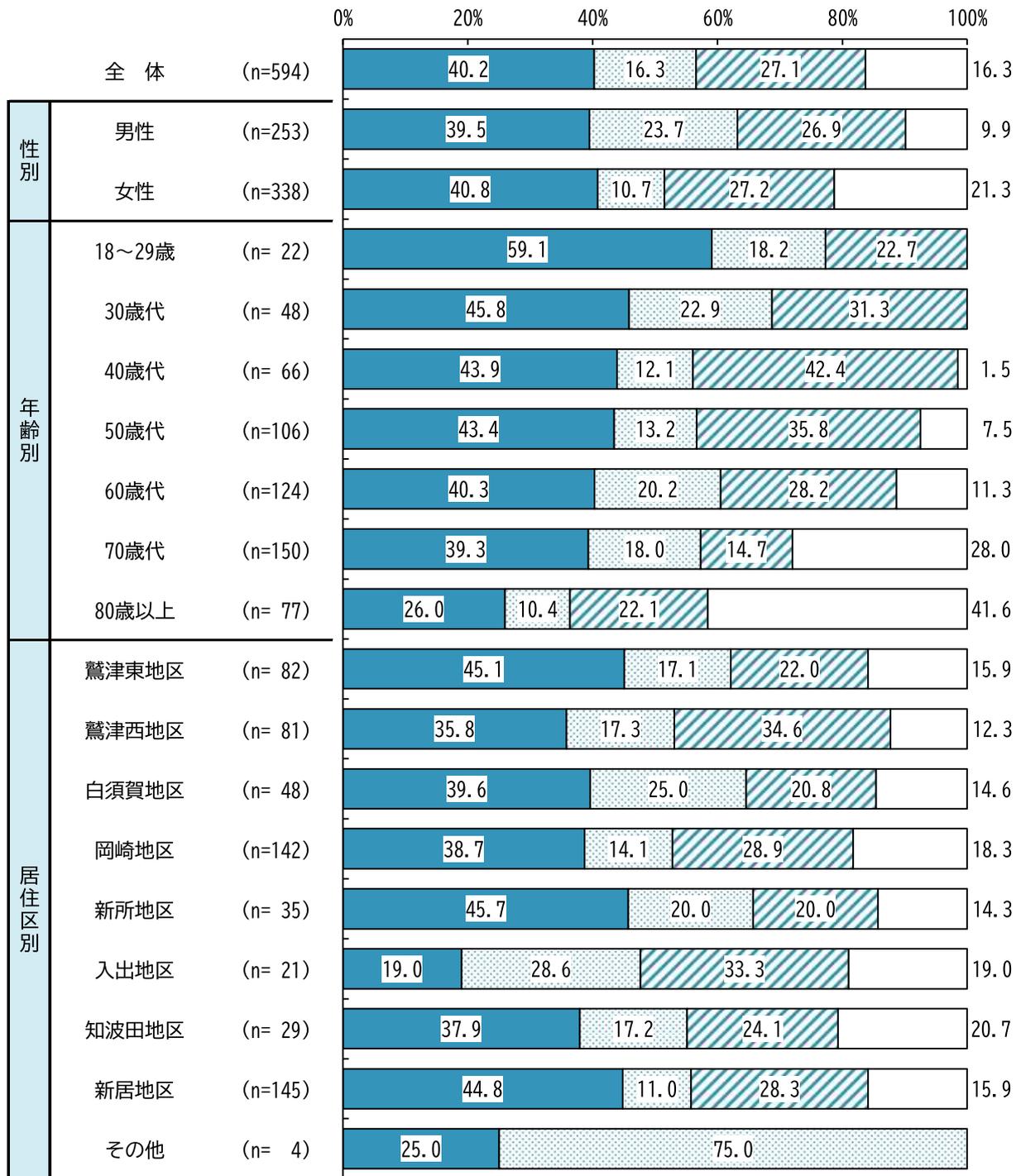
性別で見ると、大きな差はみられません。

◆年齢別

年齢別で見ると、大きな差はみられません。

◆居住区別

居住区別で見ると、“入出地区”は「活かしたいと思うが、活かせていない」が33.3%と最も多くなっています。

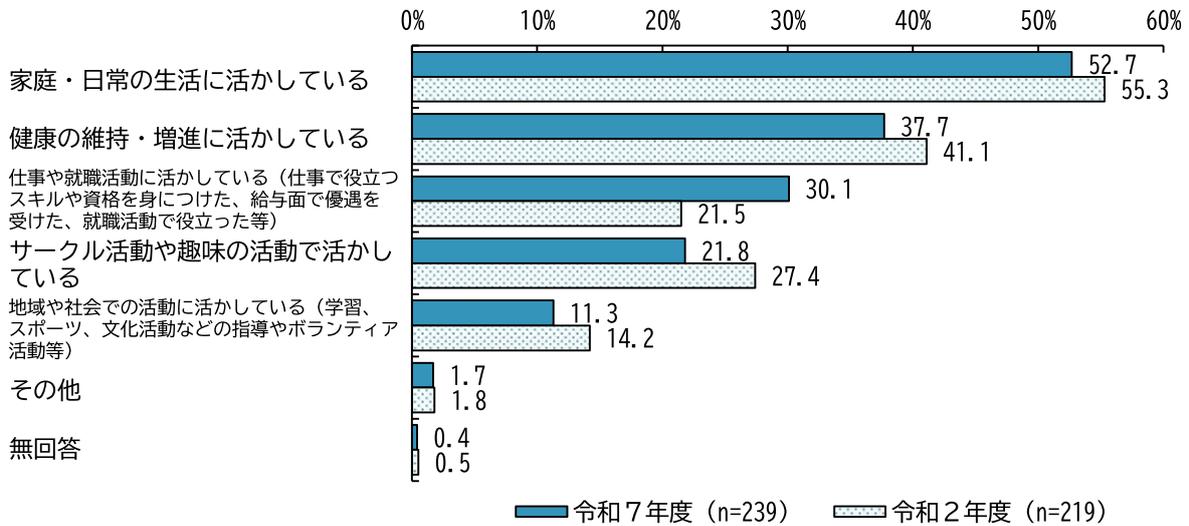


- 活かしている
- 活かしたいと思わない
- 活かしたいと思うが、活かせていない
- 無回答

9 生涯学習を通じて身につけたことの活用方法

13. で「活かしている」と回答した方のみ

14. 生涯学習を通じて身につけたことをどのように活かしていますか。(〇はいくつでも)



◆全体

「家庭・日常の生活に活かしている」が52.7%と最も多く、次いで「健康の維持・増進に活かしている」が37.7%、「仕事や就職活動に活かしている（仕事で役立つスキルや資格を身につけた、給与面で優遇を受けた、就職活動で役立った等）」が30.1%などとなっています。

◆時系列

令和2年度と比較すると、「仕事や就職活動に活かしている（仕事で役立つスキルや資格を身につけた、給与面で優遇を受けた、就職活動で役立った等）」が8.6ポイント増加しています。また、「サークル活動や趣味の活動で活かしている」が5.6ポイント減少しています。

◆性別

性別で見ると、“男性”は「健康の維持・増進に活かしている」が41.0%と最も多くなっています。

◆年齢別

年齢別で見ると、“18～29歳”、“30歳代”、“40歳代”、“50歳代”は「仕事や就職活動に活かしている（仕事で役立つスキルや資格を身につけた、給与面で優遇を受けた、就職活動で役立った等）」が最も多くなっています。また、“70歳代”は「健康の維持・増進に活かしている」が66.1%と最も多くなっています。

◆居住区別

居住区別で見ると、“鷲津東地区”は「仕事や就職活動に活かしている（仕事で役立つスキルや資格を身につけた、給与面で優遇を受けた、就職活動で役立った等）」が40.5%と最も多くなっています。

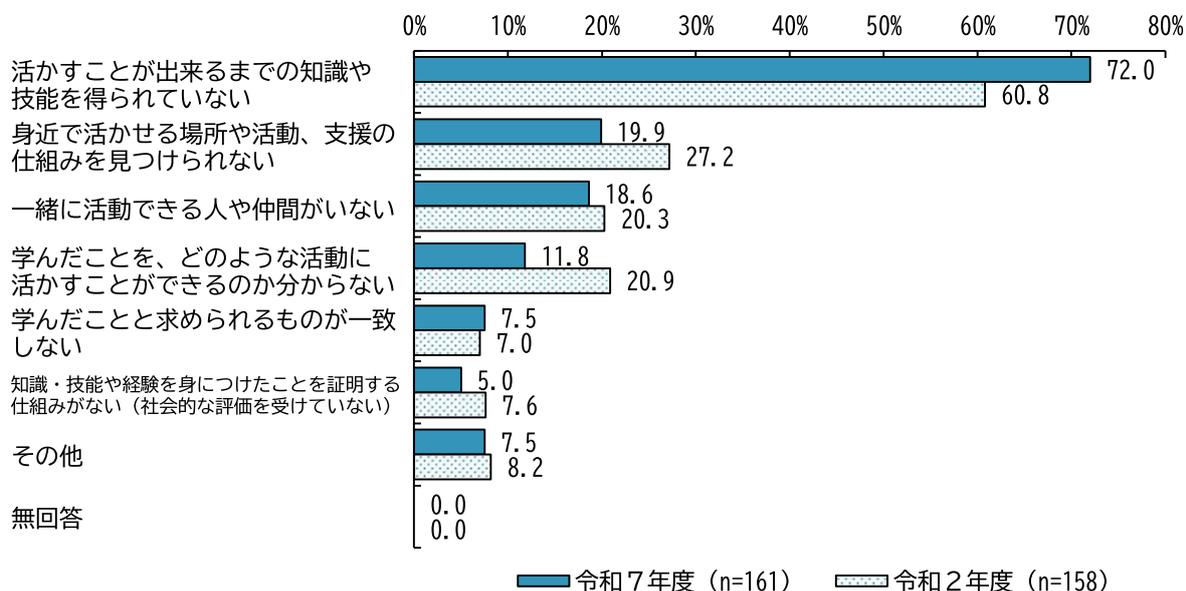
(単位：%)

		n	サークル活動や趣味の活動で活かしている	健康の維持・増進に活かしている	家庭・日常生活に活かしている	面での役割(仕事で役立った等)	仕事や就職活動に活かしている(仕事を身につけた、給与や優遇を受けた、就職活動で役立った等)	ボランティア活動等	地域や社会での活動に活かしている(学習、スポーツ、文化活動などの指導や)	その他	無回答
全体		239	21.8	37.7	52.7	30.1	11.3	1.7	0.4		
性別	男性	100	28.0	41.0	33.0	37.0	15.0	1.0	-		
	女性	138	17.4	35.5	66.7	25.4	8.7	2.2	0.7		
年齢別	18~29歳	13	30.8	7.7	46.2	61.5	-	-	-		
	30歳代	22	18.2	9.1	31.8	68.2	13.6	-	-		
	40歳代	29	6.9	20.7	48.3	58.6	-	3.4	-		
	50歳代	46	17.4	26.1	45.7	50.0	10.9	-	-		
	60歳代	50	22.0	42.0	56.0	12.0	14.0	4.0	2.0		
	70歳代	59	28.8	66.1	62.7	3.4	11.9	1.7	-		
	80歳以上	20	30.0	45.0	65.0	5.0	25.0	-	-		
居住区別	鷲津東地区	37	21.6	29.7	27.0	40.5	16.2	2.7	2.7		
	鷲津西地区	29	13.8	24.1	44.8	41.4	10.3	3.4	-		
	白須賀地区	19	10.5	36.8	57.9	21.1	5.3	-	-		
	岡崎地区	55	23.6	40.0	61.8	29.1	9.1	1.8	-		
	新所地区	16	25.0	31.3	62.5	31.3	18.8	6.3	-		
	入出地区	4	50.0	50.0	25.0	25.0	-	-	-		
	知波田地区	11	9.1	45.5	63.6	27.3	18.2	-	-		
	新居地区	65	27.7	44.6	56.9	24.6	10.8	-	-		
	その他	1	-	100.0	100.0	-	-	-	-		

10 活かせていない理由

13. で「活かしたいと思うが、活かせていない」と回答した方のみ

15. 活かせていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)



* 「活かすことができるまでの知識や技能を得られていない」は
令和2年度では「活かすことができるまでの知識や技能を見つけられない」

◆全体

「活かすことができるまでの知識や技能を得られていない」が72.0%と最も多く、次いで「身近で活かせる場所や活動、支援の仕組みを見つけられない」が19.9%、「一緒に活動できる人や仲間がいない」が18.6%などとなっています。

◆時系列

令和2年度と比較すると、「活かすことができるまでの知識や技能を得られていない」が11.2ポイント増加しています。また、「学んだことを、どのような活動に活かすことができるのか分からない」が9.1ポイント、「身近で活かせる場所や活動、支援の仕組みを見つけられない」が7.3ポイント減少しています。

◆性別

性別で見ると、大きな差はみられません。

◆年齢別

年齢別で見ると、大きな差はみられません。

◆居住区別

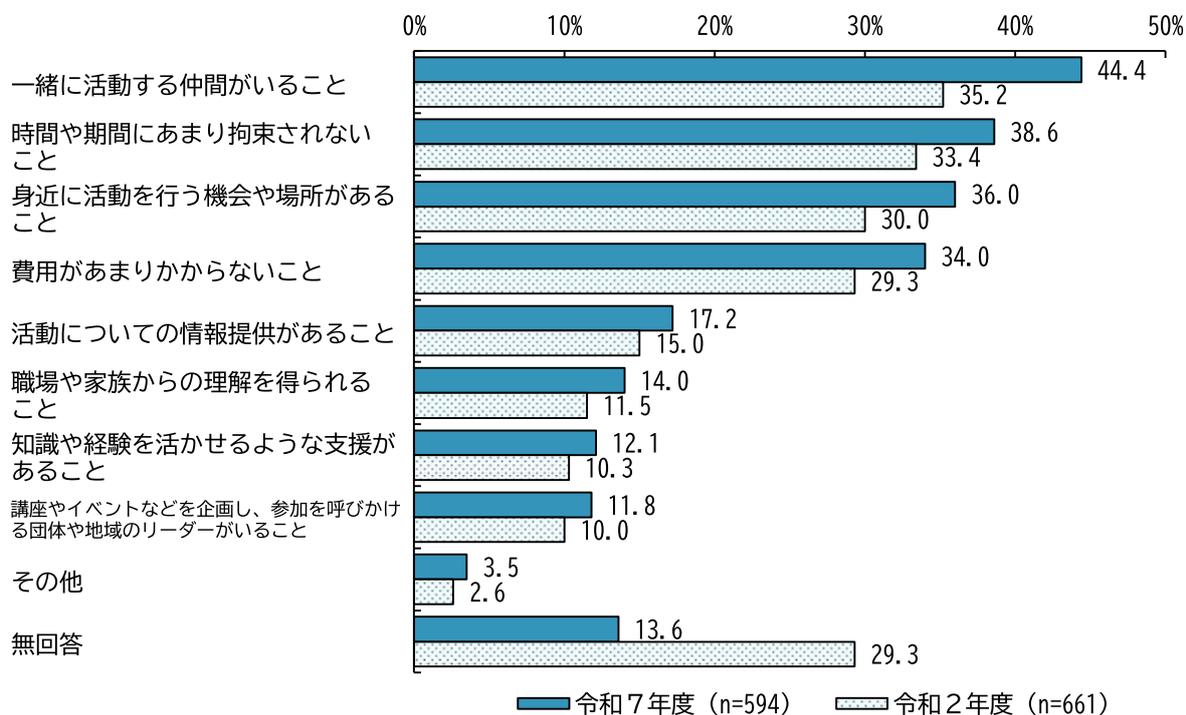
居住区別で見ると、大きな差はみられません。

(単位：%)

	n	いの活 な知か い識す やこと 技が 能出 を得 られ るま てで	け動身 られ近 ない支 の援活 のこ 仕か 組せ みる を見場 つ所 や活	間一 が緒 いに 活動 でき る人 や仲	きな学 の活だ か動に 分かこ からす ないを 、ど のがよ う	も学 のんだ が一こ 致と しと ない求 めら れる	価組つ をみけ がたこ ない事 を証 明す る身 に	その他	無 回 答
全体	161	72.0	19.9	18.6	11.8	7.5	5.0	7.5	-
性別	男性	68	66.2	22.1	29.4	16.2	10.3	5.9	8.8
	女性	92	77.2	18.5	9.8	8.7	5.4	4.3	6.5
年齢別	18～29歳	5	100.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	-
	30歳代	15	80.0	13.3	26.7	20.0	20.0	6.7	-
	40歳代	28	82.1	32.1	10.7	3.6	7.1	7.1	3.6
	50歳代	38	65.8	15.8	13.2	15.8	7.9	7.9	2.6
	60歳代	35	77.1	14.3	22.9	8.6	5.7	2.9	8.6
	70歳代	22	59.1	36.4	18.2	13.6	-	-	13.6
	80歳以上	17	64.7	5.9	23.5	11.8	5.9	-	23.5
居住区別	鷺津東地区	18	83.3	27.8	27.8	-	5.6	5.6	5.6
	鷺津西地区	28	71.4	10.7	14.3	17.9	14.3	3.6	14.3
	白須賀地区	10	60.0	30.0	20.0	10.0	-	10.0	-
	岡崎地区	41	68.3	19.5	22.0	17.1	4.9	4.9	9.8
	新所地区	7	28.6	28.6	28.6	-	14.3	-	14.3
	入出地区	7	85.7	42.9	14.3	14.3	-	-	-
	知波田地区	7	85.7	-	14.3	42.9	-	-	-
	新居地区	41	80.5	17.1	12.2	4.9	9.8	7.3	4.9
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-

11 身につけたことを地域や社会での活動に活用するために必要なこと

16. 身につけたことを、地域や社会での活動に活かすために、どのようなことが必要だと思いますか。
(〇はいくつでも)



◆全体

「一緒に活動する仲間がいること」が44.4%と最も多く、次いで「時間や期間にあまり拘束されないこと」が38.6%、「身近に活動を行う機会や場所があること」が36.0%などとなっています。

◆時系列

令和2年度と比較すると、「一緒に活動する仲間がいること」が9.2ポイント、「身近に活動を行う機会や場所があること」が6.0ポイント、「時間や期間にあまり拘束されないこと」が5.2ポイント増加しています。

◆性別

性別で見ると、大きな差はみられません。

◆年齢別

年齢別で見ると、大きな差はみられません。

◆居住区別

居住区別で見ると、「白須賀地区」、「知波田地区」は「時間や期間にあまり拘束されないこと」が最も多くなっています。

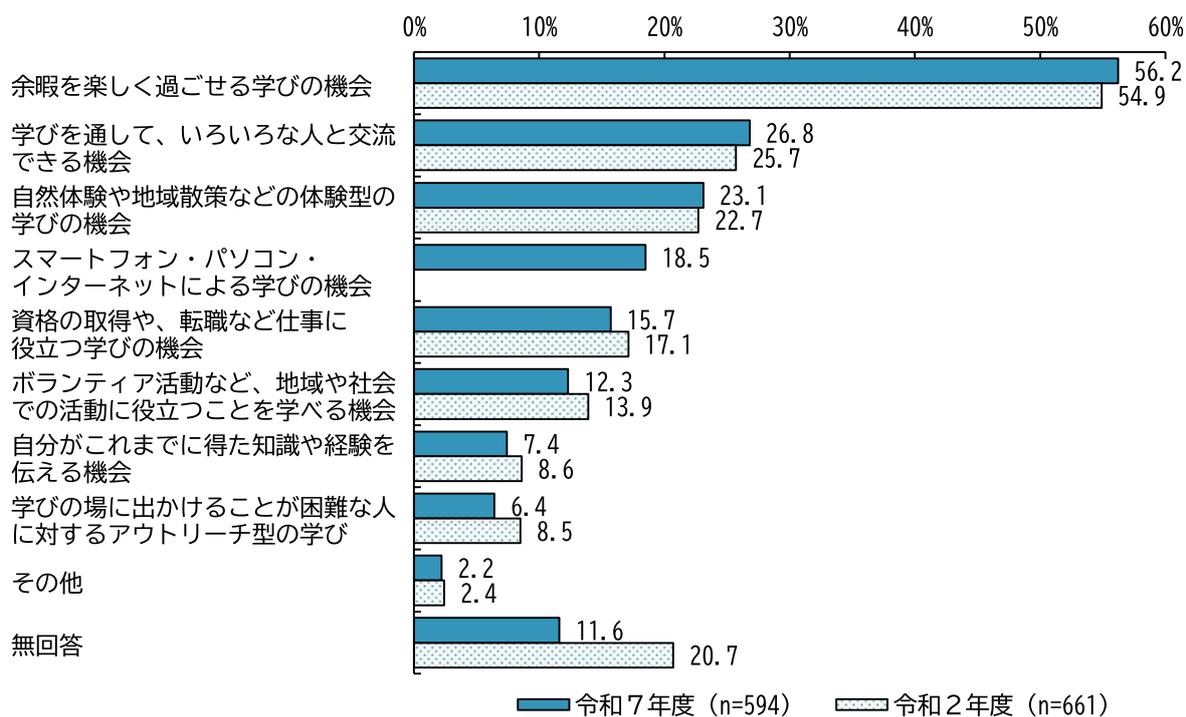
(単位：%)

	n	一緒に活動する仲間がいること	時間や期間にあまり拘束されないこと	身近に活動を行う機会や場所があること	団体や地域のリーダーがいること	講座やイベントなどを企画し、参加を呼びかけることができること	知識や経験を活かせるような支援があること	費用があまりかからないこと	活動についての情報提供があること	職場や家族からの理解を得られること
全体	594	44.4	38.6	36.0	11.8	12.1	34.0	17.2	14.0	
性別										
男性	253	48.2	38.7	33.2	11.9	14.6	36.4	20.2	14.6	
女性	338	41.4	38.8	38.5	11.5	10.4	32.2	15.1	13.6	
年齢別										
18～29歳	22	59.1	27.3	36.4	18.2	27.3	36.4	18.2	22.7	
30歳代	48	41.7	37.5	31.3	8.3	14.6	27.1	12.5	22.9	
40歳代	66	43.9	37.9	40.9	16.7	18.2	39.4	22.7	25.8	
50歳代	106	42.5	41.5	39.6	8.5	13.2	42.5	19.8	17.0	
60歳代	124	45.2	45.2	39.5	12.1	13.7	36.3	17.7	10.5	
70歳代	150	43.3	38.0	35.3	10.7	6.7	32.0	16.7	7.3	
80歳以上	77	45.5	29.9	26.0	14.3	7.8	22.1	11.7	10.4	
居住区別										
鷺津東地区	82	50.0	39.0	39.0	13.4	17.1	34.1	15.9	12.2	
鷺津西地区	81	39.5	34.6	39.5	17.3	13.6	33.3	23.5	16.0	
白須賀地区	48	37.5	45.8	25.0	6.3	8.3	31.3	14.6	8.3	
岡崎地区	142	40.1	33.8	33.8	10.6	8.5	35.9	16.2	12.7	
新所地区	35	48.6	31.4	37.1	8.6	11.4	25.7	8.6	11.4	
入出地区	21	47.6	38.1	23.8	14.3	9.5	19.0	14.3	28.6	
知波田地区	29	37.9	55.2	37.9	10.3	10.3	44.8	17.2	20.7	
新居地区	145	51.0	41.4	40.0	12.4	14.5	35.9	18.6	15.2	
その他	4	50.0	75.0	-	-	-	25.0	-	-	

	n	その他	無回答
全体	594	3.5	13.6
性別			
男性	253	4.7	10.7
女性	338	2.4	16.0
年齢別			
18～29歳	22	9.1	-
30歳代	48	2.1	-
40歳代	66	-	3.0
50歳代	106	1.9	2.8
60歳代	124	3.2	9.7
70歳代	150	5.3	24.0
80歳以上	77	5.2	36.4
居住区別			
鷺津東地区	82	2.4	13.4
鷺津西地区	81	6.2	9.9
白須賀地区	48	6.3	22.9
岡崎地区	142	-	15.5
新所地区	35	5.7	11.4
入出地区	21	4.8	23.8
知波田地区	29	3.4	17.2
新居地区	145	4.1	9.7
その他	4	25.0	-

12 増えると良い学びの機会

17. 今後、どのような学びの機会が増えるといいと思いますか。(〇はいくつでも)



* 「スマートフォン・パソコン・インターネットによる学びの機会」は令和7年度のみ

◆全体

「余暇を楽しく過ごせる学びの機会」が56.2%と最も多く、次いで「学びを通して、いろいろな人と交流できる機会」が26.8%、「自然体験や地域散策などの体験型の学びの機会」が23.1%などとなっています。

◆時系列

令和2年度と比較すると、大きな差はみられません。

◆性別

性別で見ると、大きな差はみられません。

◆年齢別

年齢別で見ると、大きな差はみられません。

◆居住区別

居住区別で見ると、大きな差はみられません。

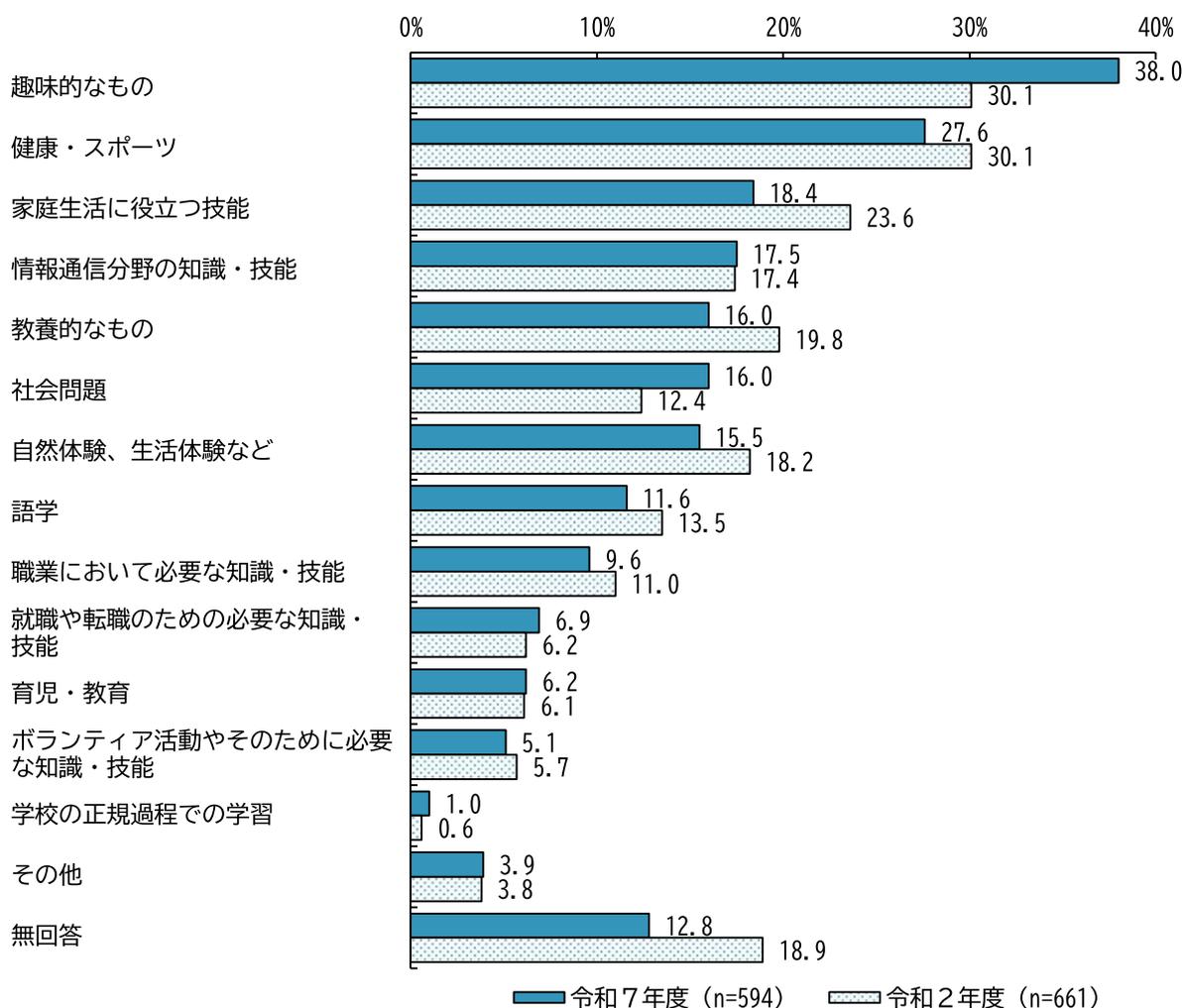
(単位：%)

		n	余暇を楽しむ機会	資格の取得や、仕事に役立つ学びの機会	自然体験や地域の散策などの体験型の学びの機会	学びの場に出かけることが困難な人に対するアウトリーチ型の学び	学びを通して、いろいろな人と交流できる機会	ボランティア活動など、地域や社会での活動に役立つことを学べる機会	自分がこれまで得た知識や経験を伝える機会	スマートフォン・インターネットによる学びの機会
全体		594	56.2	15.7	23.1	6.4	26.8	12.3	7.4	18.5
性別	男性	253	56.1	17.4	23.7	5.1	27.3	13.8	9.5	23.3
	女性	338	56.2	14.5	22.5	7.1	26.6	11.2	5.9	15.1
年齢別	18～29歳	22	68.2	54.5	22.7	9.1	27.3	9.1	4.5	22.7
	30歳代	48	54.2	39.6	22.9	2.1	14.6	8.3	6.3	31.3
	40歳代	66	51.5	34.8	28.8	12.1	30.3	10.6	9.1	18.2
	50歳代	106	54.7	21.7	19.8	8.5	27.4	20.8	10.4	24.5
	60歳代	124	64.5	6.5	29.8	4.8	33.1	13.7	4.8	16.9
	70歳代	150	55.3	4.0	20.7	4.7	25.3	10.7	5.3	14.0
	80歳以上	77	48.1	2.6	16.9	6.5	23.4	6.5	11.7	13.0
居住区別	鷺津東地区	82	42.7	19.5	24.4	11.0	32.9	14.6	12.2	15.9
	鷺津西地区	81	56.8	21.0	25.9	6.2	27.2	19.8	9.9	28.4
	白須賀地区	48	56.3	16.7	12.5	4.2	22.9	4.2	6.3	20.8
	岡崎地区	142	58.5	14.1	23.2	4.2	21.8	12.7	2.8	19.7
	新所地区	35	60.0	11.4	20.0	2.9	22.9	8.6	8.6	11.4
	入出地区	21	57.1	9.5	14.3	4.8	42.9	9.5	9.5	-
	知波田地区	29	62.1	13.8	24.1	3.4	24.1	13.8	10.3	17.2
	新居地区	145	60.0	15.2	25.5	8.3	29.7	10.3	7.6	17.2
その他	4	75.0	-	-	-	25.0	-	-	25.0	

		n	その他	無回答
全体		594	2.2	11.6
性別	男性	253	3.6	8.7
	女性	338	0.9	13.9
年齢別	18～29歳	22	-	-
	30歳代	48	-	-
	40歳代	66	-	3.0
	50歳代	106	1.9	-
	60歳代	124	2.4	5.6
	70歳代	150	3.3	24.0
	80歳以上	77	3.9	31.2
居住区別	鷺津東地区	82	1.2	14.6
	鷺津西地区	81	2.5	7.4
	白須賀地区	48	-	20.8
	岡崎地区	142	0.7	12.7
	新所地区	35	2.9	8.6
	入出地区	21	4.8	14.3
	知波田地区	29	3.4	10.3
	新居地区	145	3.4	9.0
その他	4	25.0	-	

13 学んでみたい分野

18. 今後、学んでみたい分野はどのようなものですか。(〇はいくつでも)



*紙面の都合上、選択肢に付随する()の説明は省略

*「趣味的なもの」は令和2年度では「文化的なもの」

◆全体

「趣味的なもの(音楽、美術、華道、書道など)」が38.0%と最も多く、次いで「健康・スポーツ(健康法、ジョギング、水泳など)」が27.6%、「家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、編み物など)」が18.4%などとなっています。

◆時系列

令和2年度と比較すると、「趣味的なもの(音楽、美術、華道、書道など)」が7.9ポイント増加しています。また、「家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、編み物など)」が5.2ポイント減少しています。

◆性別

性別で見ると、大きな差はみられません。

◆年齢別

年齢別で見ると、大きな差はみられません。

◆居住区別

居住区別で見ると、大きな差はみられません。

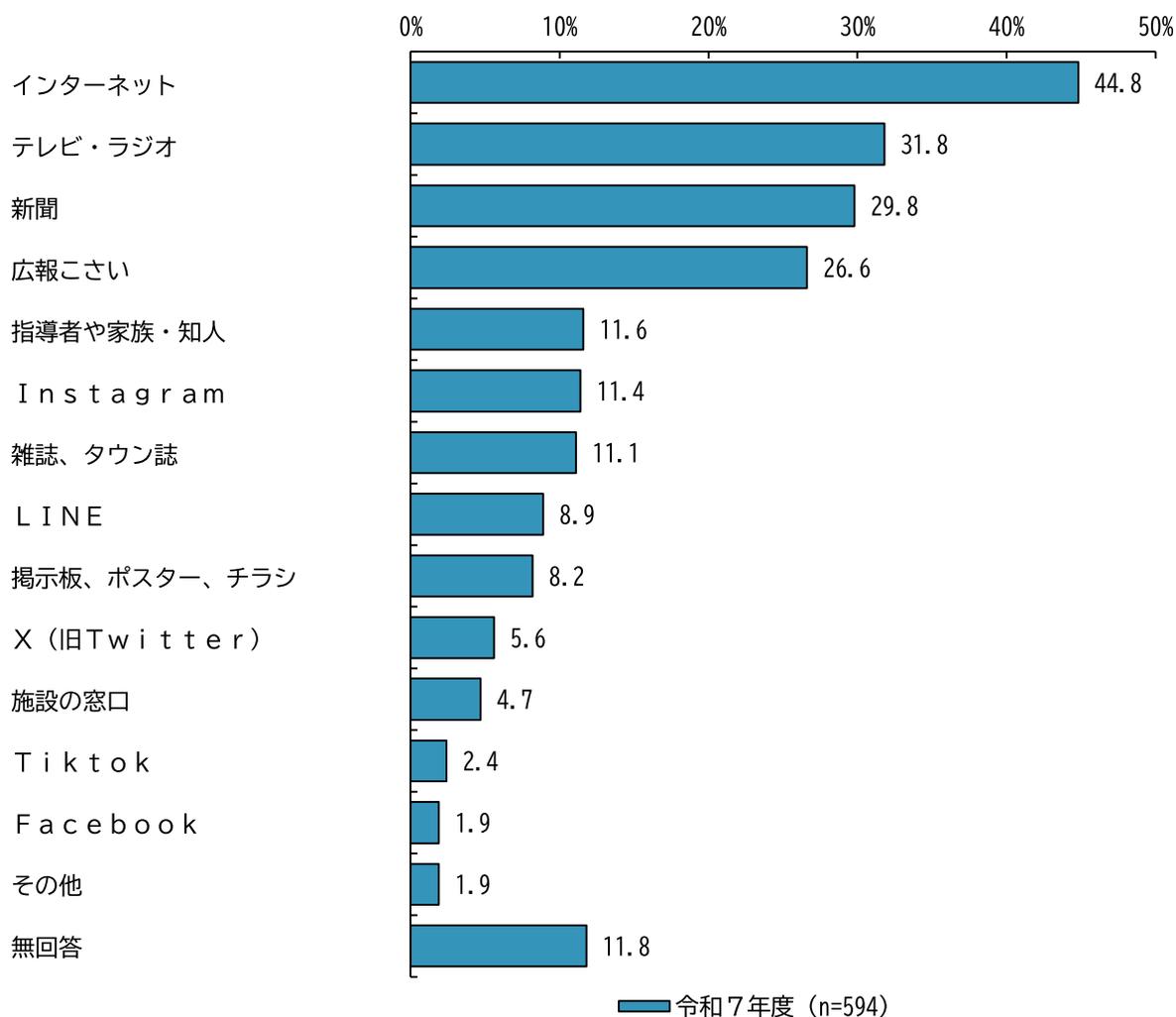
(単位：%)

性別	年齢別	居住区別	n	趣味・的なもの(音楽、美術、華道、書道など)	史的・科学的なもの(文学、歴史、科学など)	社会問題(介護や認知症、防災など地域の課題、環境問題など)	健康・スポーツ(健康なジョギング、水泳など)	家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、編み物など)	育児・教育(幼児教育、教育問題など)	職業に関する知識の取得(資格の取得など)	就職や転職のための必要な知識(就労に必要な知識)	職業において必要な知識(仕事の関係の取得など)
全体	594		38.0	16.0	16.0	27.6	18.4	6.2	6.9	9.6		
男性	253		36.0	23.3	15.4	33.2	9.5	4.0	9.1	12.6		
女性	338		39.6	10.4	16.6	23.4	25.1	8.0	5.3	7.4		
18~29歳	22		40.9	18.2	4.5	9.1	27.3	27.3	22.7	27.3		
30歳代	48		52.1	8.3	18.8	22.9	20.8	22.9	18.8	20.8		
40歳代	66		42.4	15.2	16.7	28.8	19.7	13.6	10.6	21.2		
50歳代	106		44.3	18.9	20.8	30.2	23.6	5.7	14.2	17.0		
60歳代	124		44.4	18.5	13.7	37.9	19.4	0.8	3.2	5.6		
70歳代	150		28.7	12.7	16.7	28.0	14.7	2.0	0.7	1.3		
80歳以上	77		23.4	19.5	13.0	13.0	11.7	1.3	-	-		
鷺津東地区	82		40.2	14.6	17.1	30.5	11.0	4.9	4.9	7.3		
鷺津西地区	81		44.4	12.3	18.5	25.9	19.8	7.4	13.6	13.6		
白須賀地区	48		33.3	18.8	25.0	33.3	22.9	8.3	4.2	4.2		
岡崎地区	142		35.9	14.1	14.1	27.5	22.5	7.0	6.3	14.1		
新所地区	35		31.4	14.3	5.7	22.9	17.1	-	5.7	2.9		
入出地区	21		38.1	19.0	19.0	33.3	9.5	4.8	9.5	9.5		
知波田地区	29		44.8	13.8	6.9	24.1	13.8	-	6.9	17.2		
新居地区	145		37.9	19.3	17.2	26.9	18.6	8.3	5.5	6.9		
その他	4		50.0	25.0	-	25.0	50.0	-	-	-		

性別	年齢別	居住区別	n	情報通信分野の知識・技能(ネット・パソコン・インターネットに関することなど)	ボランティア活動やそのための必要な知識・技能(手話、介護など)	自然体験(星座観察や里山散策など)、星観察や野外調理や農作業の体験(野山など)など	学校の正規過程での学習	語学(英会話など)	その他	無回答
全体	594		17.5	5.1	15.5	1.0	11.6	3.9	12.8	
男性	253		21.3	5.1	14.2	0.4	13.0	4.7	8.7	
女性	338		14.8	5.0	16.3	1.5	10.7	3.0	16.0	
18~29歳	22		18.2	-	13.6	9.1	22.7	-	-	
30歳代	48		22.9	6.3	12.5	4.2	25.0	2.1	-	
40歳代	66		25.8	3.0	16.7	-	21.2	1.5	1.5	
50歳代	106		20.8	11.3	17.0	0.9	17.0	1.9	-	
60歳代	124		19.4	2.4	21.0	0.8	8.9	2.4	8.1	
70歳代	150		11.3	5.3	15.3	-	4.7	5.3	23.3	
80歳以上	77		11.7	2.6	6.5	-	2.6	10.4	39.0	
鷺津東地区	82		15.9	2.4	19.5	-	14.6	3.7	12.2	
鷺津西地区	81		29.6	11.1	24.7	1.2	9.9	3.7	7.4	
白須賀地区	48		12.5	4.2	6.3	-	6.3	2.1	18.8	
岡崎地区	142		16.2	7.0	14.8	1.4	11.3	1.4	14.8	
新所地区	35		22.9	2.9	5.7	-	17.1	5.7	11.4	
入出地区	21		4.8	9.5	4.8	-	4.8	-	28.6	
知波田地区	29		17.2	-	13.8	-	17.2	3.4	17.2	
新居地区	145		15.9	2.8	15.2	2.1	11.0	6.9	9.7	
その他	4		25.0	-	-	-	25.0	25.0	-	

14 生涯学習に関する情報を得る手段

19. 生涯学習に関する情報を何から得ていますか。(○はいくつでも)



◆全体

「インターネット」が44.8%と最も多く、次いで「テレビ・ラジオ」が31.8%、「新聞」が29.8%などとなっています。

◆性別

性別で見ると、大きな差はみられません。

◆年齢別

年齢別で見ると、“70歳代”は「新聞」が40.0%と最も多くなっています。また、“80歳以上”は「テレビ・ラジオ」が39.0%と最も多くなっています。

◆居住区別

居住区別で見ると、“白須賀地区”は「テレビ・ラジオ」が41.7%と最も多くなっています。

(単位：%)

		n	新聞	雑誌、 タウン誌	テレビ・ ラジオ	インター ネット	L I N E	I n s t a g r a m	X (旧T w i t t e r)	F a c e b o o k
全体		594	29.8	11.1	31.8	44.8	8.9	11.4	5.6	1.9
性別	男性	253	31.2	11.1	36.4	56.5	8.7	10.3	5.9	3.2
	女性	338	28.7	11.2	28.4	36.4	9.2	12.4	5.3	0.9
年齢別	18～29歳	22	9.1	-	36.4	59.1	4.5	40.9	50.0	-
	30歳代	48	10.4	6.3	16.7	70.8	20.8	33.3	16.7	-
	40歳代	66	16.7	10.6	21.2	65.2	10.6	25.8	9.1	4.5
	50歳代	106	23.6	5.7	24.5	74.5	3.8	16.0	4.7	3.8
	60歳代	124	38.7	15.3	40.3	47.6	12.9	6.5	2.4	1.6
	70歳代	150	40.0	17.3	35.3	20.7	8.7	0.7	-	1.3
	80歳以上	77	33.8	6.5	39.0	9.1	2.6	-	-	-
居住区別	鷺津東地区	82	23.2	11.0	31.7	45.1	8.5	15.9	3.7	1.2
	鷺津西地区	81	27.2	13.6	33.3	43.2	13.6	14.8	11.1	1.2
	白須賀地区	48	33.3	14.6	41.7	35.4	6.3	-	2.1	-
	岡崎地区	142	32.4	8.5	26.8	52.1	7.7	11.3	5.6	2.1
	新所地区	35	25.7	8.6	31.4	34.3	8.6	14.3	8.6	2.9
	入出地区	21	28.6	4.8	33.3	33.3	4.8	9.5	-	4.8
	知波田地区	29	27.6	17.2	27.6	44.8	13.8	13.8	-	-
	新居地区	145	35.2	12.4	33.8	44.8	9.0	9.7	6.2	2.8
その他	4	-	-	25.0	50.0	-	25.0	-	-	

		n	T i k t o k	掲 示 板 、 ポ ス タ ー 、 チ ラ	施 設 の 窓 口	広 報 こ さ い	指 導 者 や 家 族 ・ 知 人	そ の 他	無 回 答
全体		594	2.4	8.2	4.7	26.6	11.6	1.9	11.8
性別	男性	253	1.6	4.3	2.8	17.4	8.3	3.6	9.9
	女性	338	3.0	11.2	6.2	33.1	13.9	0.6	13.3
年齢別	18～29歳	22	13.6	4.5	-	4.5	18.2	-	-
	30歳代	48	6.3	8.3	2.1	10.4	8.3	-	2.1
	40歳代	66	-	15.2	4.5	31.8	10.6	1.5	3.0
	50歳代	106	3.8	11.3	3.8	24.5	13.2	0.9	-
	60歳代	124	2.4	7.3	4.0	23.4	10.5	2.4	7.3
	70歳代	150	0.7	5.3	7.3	33.3	10.7	3.3	20.7
	80歳以上	77	-	6.5	5.2	32.5	13.0	1.3	35.1
居住区別	鷺津東地区	82	1.2	13.4	6.1	25.6	13.4	-	14.6
	鷺津西地区	81	4.9	9.9	2.5	30.9	14.8	3.7	6.2
	白須賀地区	48	2.1	4.2	6.3	16.7	6.3	2.1	18.8
	岡崎地区	142	2.1	4.9	5.6	28.2	9.2	0.7	12.0
	新所地区	35	-	2.9	2.9	22.9	11.4	5.7	8.6
	入出地区	21	4.8	9.5	-	-	19.0	4.8	23.8
	知波田地区	29	3.4	10.3	3.4	31.0	6.9	-	13.8
	新居地区	145	2.1	9.7	5.5	31.0	13.1	1.4	10.3
その他	4	-	-	-	-	-	25.0	-	

— 未来の湖西を創る“ひと”づくり —

第3次湖西市生涯学習推進計画

令和8年3月

策定

湖西市教育委員会
湖西市生涯学習推進協議会

編集・発行

湖西市教育委員会
スポーツ・生涯学習課
TEL 053-576-4793
FAX 053-576-1237